

経営発達支援計画 経済動向調査 ご報告書



地域創造カンパニー

グローバルマーケティング株式会社

- ・調査背景と目的
- ・調査方法
- ・要約・アンケート総括
- ・アンケート集計（単純集計・クロス集計）

<参考>

- ・広域的な経済動向（2次データ）

小千谷商工会議所では、経営発達支援計画の一環として、小規模事業者への伴走型支援を行い、経営基盤の確立による自立的発展と競争力強化による販売促進、開業率の引上げ及び開業後の安定的な経営の持続化を目標としている。

その中で本調査では、小千谷市の事業者の経済動向を業種別、企業規模別に調査し、経営課題等を抽出し、それを基に小規模事業者に対する経営発達支援の内容を決定し、企業が経営分析や事業計画を策定する為の判断材料とすることを目的とした。

【調査方法】

<アンケート調査>

小千谷商工会議所に登録している会員に調査票を郵送した。

- ・調査票配布数：916件
- ・有効サンプル数：633件
- ・回収率：69%
- ・回収期間：2016年5月下旬～6月中旬

<2次データ収集・分析調査>

既存の統計データを収集し、広域的な経済動向について調査した。

- ・中小企業の経済動向
- ・新潟県の経済動向
- ・小千谷市の人口推移

【要約】

<経営状況、経済動向>

- 経営者の高齢化が激しく、60代以上が58%にのぼる
- 営業年数が5年未満の企業・店舗は、全体の4%にとどまり、50年以上の老舗が35 %を占めている
- 家族のみで経営している企業・店舗が全体の37%にのぼる
- 売上は「1,000万円未満」が28%で一番高く、次いで「1,000万円～3,000万円未満」が24%となった
- 3年前と比較した経営状況は、マイナスと回答した企業が多い
- 資金繰りについて融資への興味は低いが、補助金への興味は高い
- 全体の27%（173件）で、事業承継の意志がない

<経営課題>

- 多くの事業所で抱える経営上の課題は、「客数の減少」「後継者教育」
- 経営課題に関する取り組みは一部の企業ではあるものの、その数が多いとは言えず、また、成果も一部の取り組みでしか出ていない

<今後の課題>

- 経営者の高齢化が進んでおり、課題解決に消極的な事業者が多く、事業承継の意志が弱い
- 業種や企業規模によって、経営課題が異なるが、それに合わせた施策がない

■ アンケート回答者の企業概要（営業年数、売上、経営者の年齢など）を把握した

- ・小規模事業者と中規模事業者はそれぞれ364件、269件となった。
- ・経営者の高齢化が激しく、60代以上が58%にのぼる。
- ・営業年数が5年未満の企業・店舗は、全体の4%にとどまり、50年以上の老舗が35 %を占めている。
- ・家族のみで経営している企業・店舗が全体の37%にのぼる。
- ・業種は「卸売業、小売業」「製造業」「建設業」「サービス業（他に分類されないもの）」「宿泊業、飲食サービス業」が多く、前記合算で86%を占める。
- ・売上は「1,000万円未満」が28%で一番高く、次いで「1,000万円～3,000万円未満」が24%となった。

■ 3年前と比較した経営状況は、マイナスと回答した企業が多い

- ・「売上」「客数」「客単価」「コスト」「経費営業利益」については、いずれも3年前と比べてマイナスと回答した企業が多い。
- ・3年前の経費よりも増加した項目としては、「1．仕入れ原価」や「製造・開発にかかるコスト（原料費や資材費など材料費）」が高いが、「人件費」も挙がっている。

■ 資金繰りについて融資への興味は低い、補助金への興味は高い

- ・「希望通りではないが、融資を受けられている」は7%、「全く融資を受けられなかった」は1%にとどまった。また、「融資を受ける予定はない、受けていない」は47%となった。
- ・一方で、支援策では「事業資金に関する支援・相談」（11%）、「融資に関する支援」（7%）、「補助金に関する情報提供や申請支援」（20%）に興味が集まっている。
- ・資金繰りについては、小規模事業者では「融資を受ける予定がない」、「受けていない」企業が51%にのぼる。

■全体の27%（173件）で、事業承継の意志がない

- ・「現在の事業を継続するつもりはない」が27%にのぼった。
- ・事業承継予定がある企業のうち、事業承継に向けた準備を「あまりしていない」「全くしていない」と回答した企業は、31%にのぼった。
- ・事業承継での課題では「後継者の教育」が20.5%にのぼっている。
- ・小規模事業者ほど、現在の事業を継続する予定がない。

■経営上の課題は、「客数の減少」「後継者教育」

- ・経営上の課題は「小規模事業者」「中規模事業者」ともに、「1.客数の減少」が一番高かった。一方で「人材採用、人材確保が困難」については、中規模事業者では高い（36%）が、小規模事業者では16%にとどまった。
- ・中規模事業者の事業承継では、「後継者の教育」や、「社内体制の見直し」、「後継者への株式の譲渡」や、「事業用資産の譲渡」が課題となっている。

■ 経営課題に関する取り組みは一部の企業では実施しているものの、その数が多いとは言えず、 また、成果も一部の取り組みでしか出ていない。

・課題解決に向けた取り組みの成果について、「どの取り組みも成果が出ている」と回答した企業は3%にとどまった。「一部の取り組みで成果が出ている」（46%）、「どの取り組みも成果が出ていない」（13%）と回答した企業が多かった。また、「わからない、何もしていない」が24%にのぼった。

・課題解決への取り組みについては、中規模事業者では、客数増加を図る活動や、経費削減に向けた活動、従業員の人材育成、業務効率化に向けた活動に取り組んでいる。一方、小規模事業者でも同様の取り組みは行っているが、「特に何もしていない」企業が32%にのぼった。

・「小規模事業者」「中規模事業者」ともに、「補助金に関する情報提供や申請支援」への興味が高く、次いで「販路拡大に関する支援」（「小規模事業者」が16%、15%、「中規模事業者」では25%、19%）が続いた。また、企業規模を問わず、それぞれ30%、24%、が「いずれも興味はない」と回答した。

・客数増加を図る活動（30%）や、経費削減に向けた活動（25%）には力を注いでいる企業がある一方で、「働きやすい職場づくり、ワークライフバランスの推進（7%）」や「後継者となる人材の育成（9.8%）」に力を入れている企業は少ないことが明らかとなった。

・勉強会やセミナーについて、
「小規模事業者」「中規模事業者」ともに、「販売促進・売上アップに関するセミナー」の関心が高い。（「小規模事業者」21%、「中規模事業者」23%）
一方、「人材育成に関するセミナー」は中規模事業者では24%と高かったのに対し、小規模事業者では9%にとどまった。

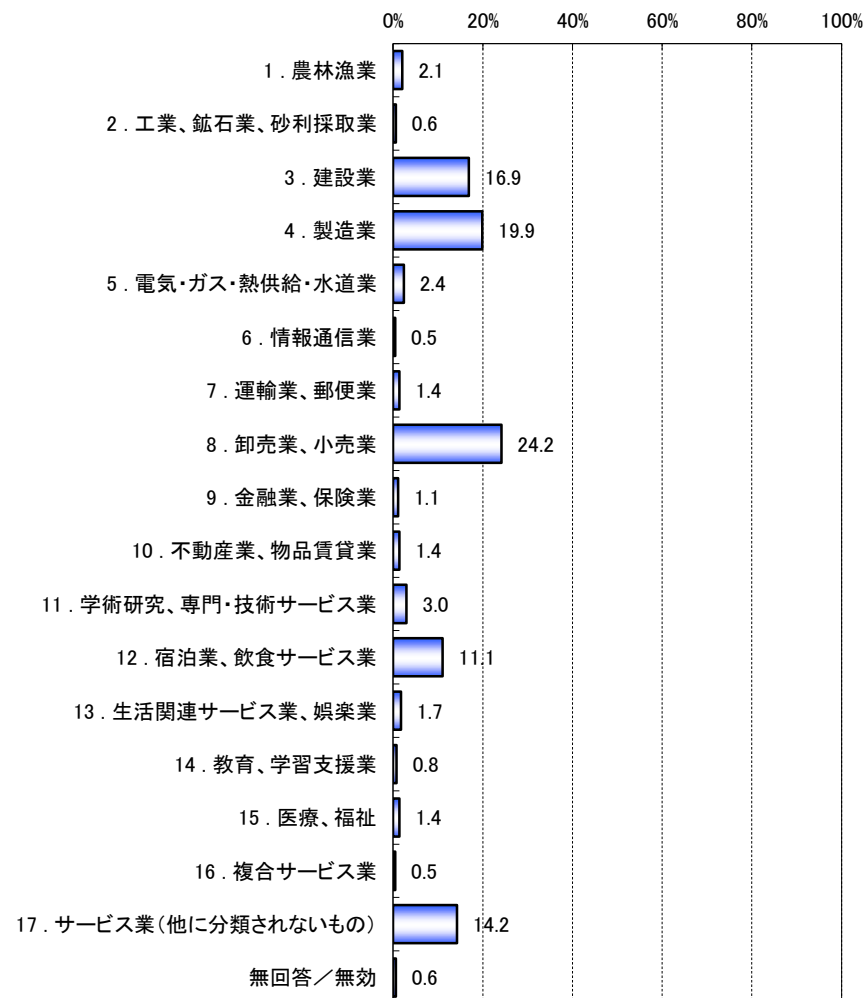
V.アンケート結果 単純集計結果

V.アンケート結果 単純集計結果



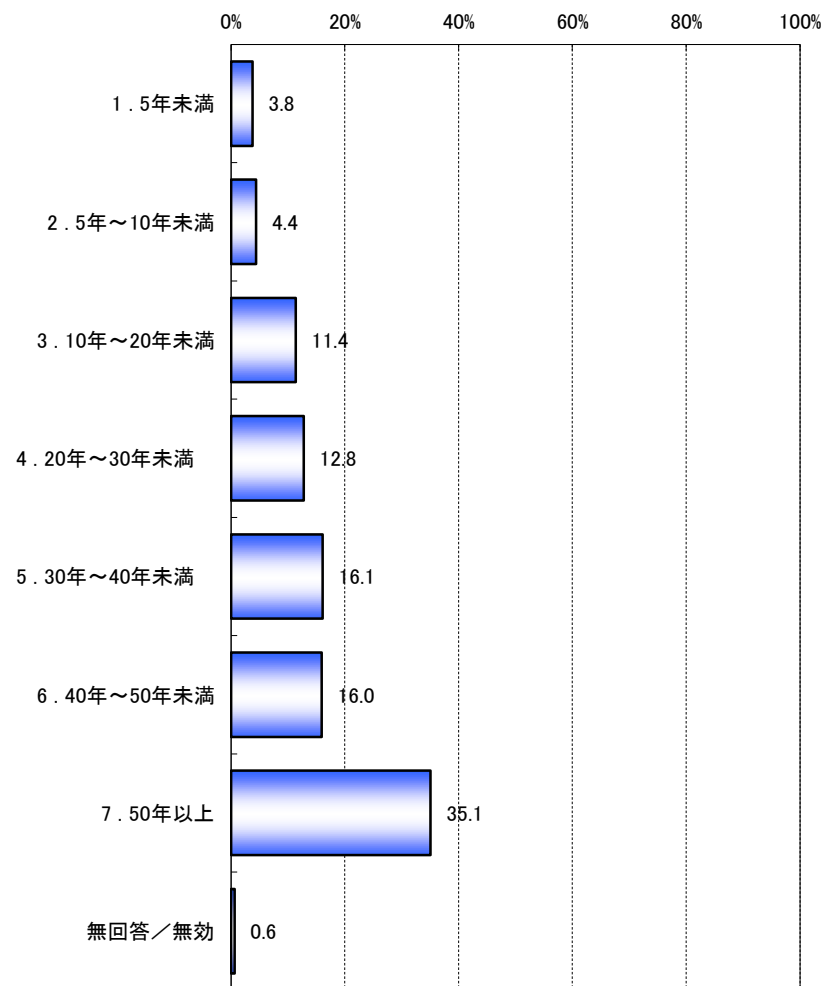
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(業種)

「8. 卸売業、小売業」が24%と最も高く、次いで
「4. 製造業」(20%)
「3. 建設業」(17%)
「17. サービス業（他に分類されないもの）」(14%)
「12. 宿泊業、飲食サービス業」(11%)の順である。



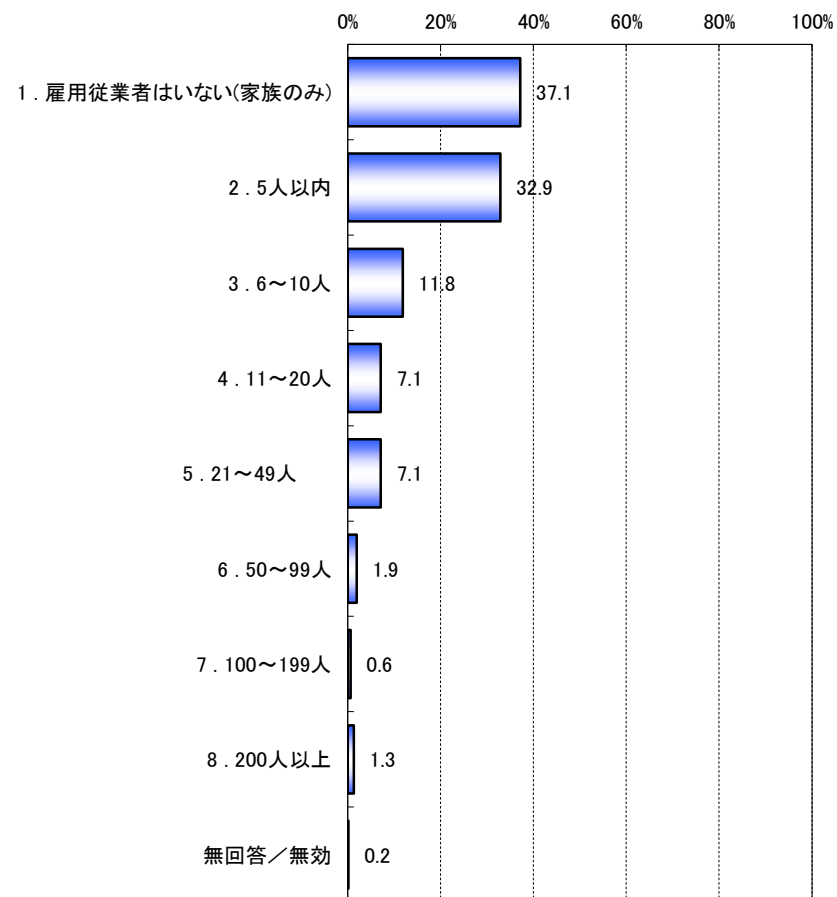
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(営業年数)

「7. 50年以上」が35%と最も高く、次いで
「5. 30年～40年未満」(16%)
「6. 40年～50年未満」(16%)の順である。



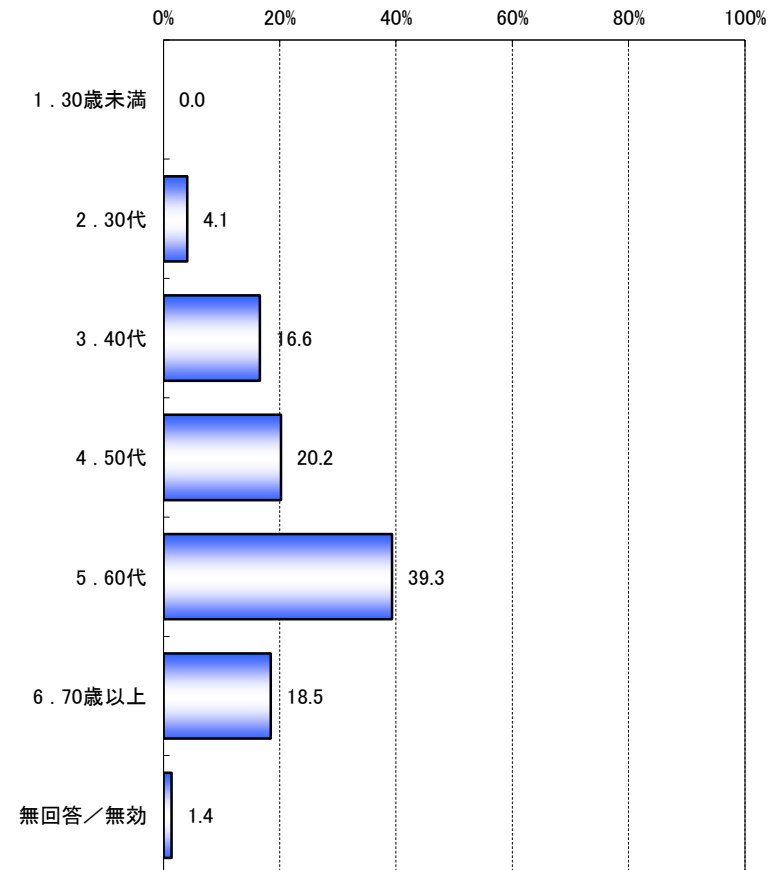
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(従業員規模)

「1. 雇用従業者はいない(家族のみ)」が37%と最も高く、次いで
「2. 5人以内」(33%)
「3. 6～10人」(12%)の順である。



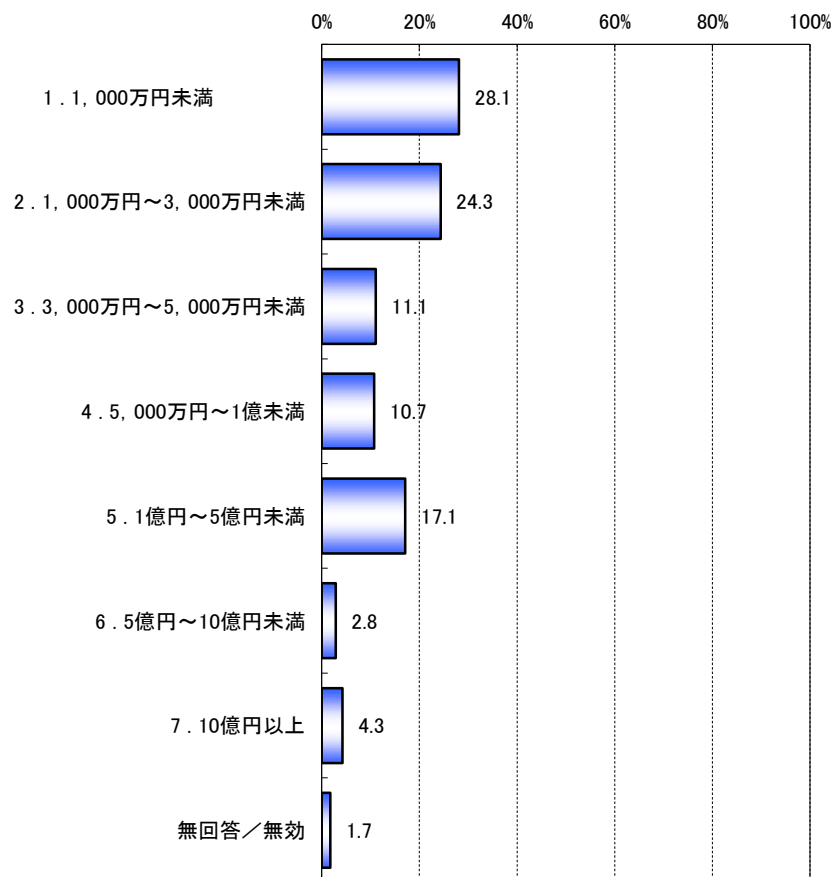
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(主幹となる経営者の年代)

「5. 60代」が39%と最も高く、次いで
「4. 50代」(20%)
「6. 70歳以上」(18%)の順である。



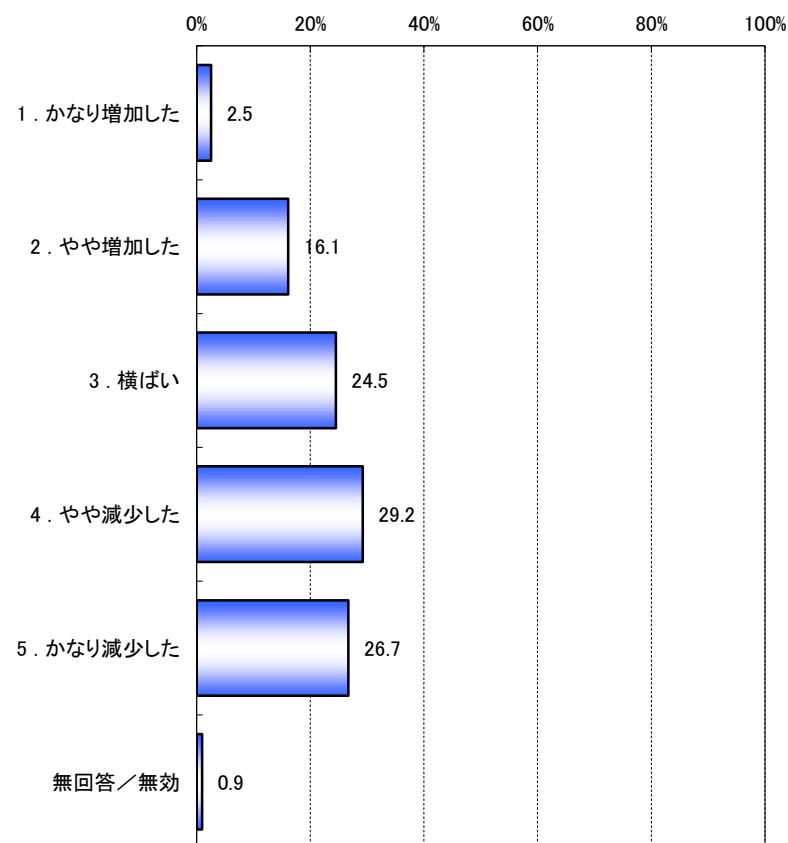
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(年間売上 (直前決算))

「1. 1,000万円未満」が28%と最も高く、次いで
「2. 1,000万円～3,000万円未満」(24%)
「5. 1億円～5億円未満」(17%)の順である。



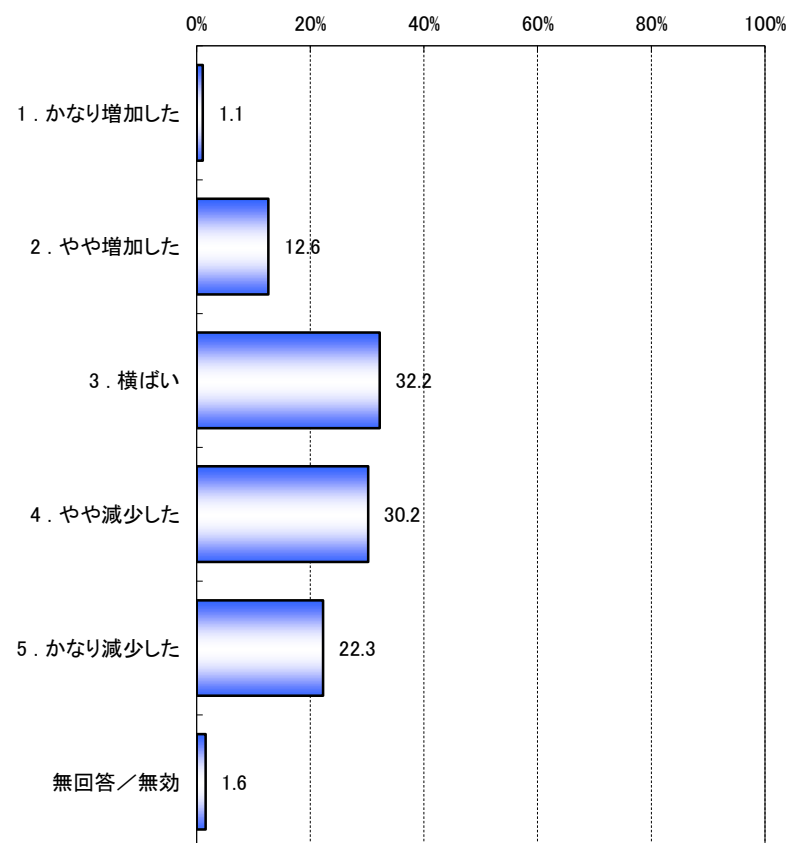
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(3年前の年間売上との比較)

「4. やや減少した」が29%と最も高く、次いで
「5. かなり減少した」(27%)の順である。



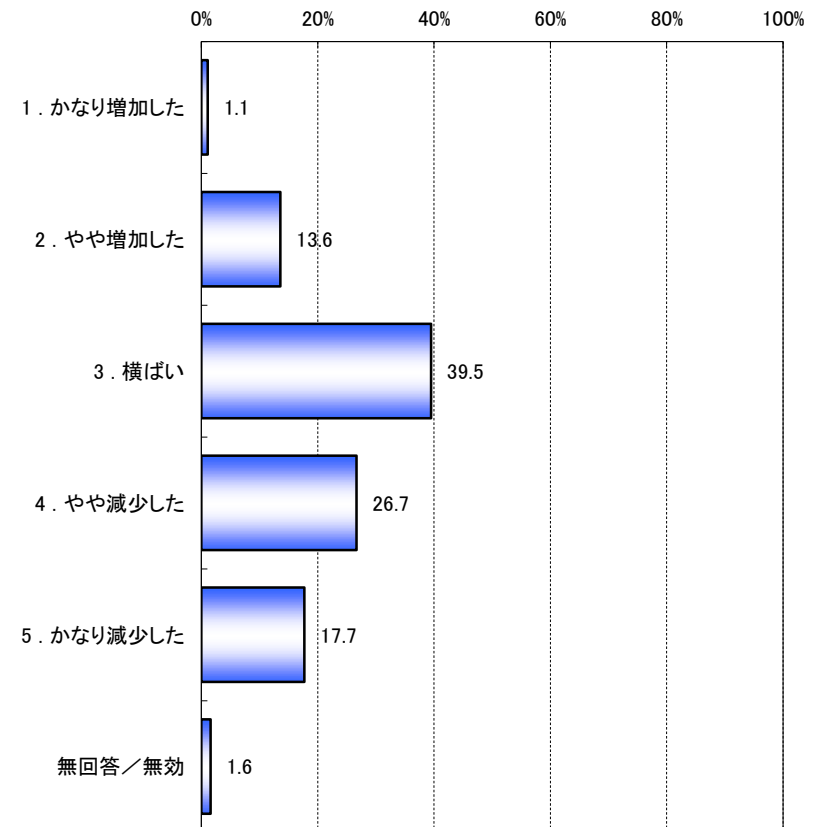
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(3年前の客数と比較)

「3. 横ばい」が32%と最も高く、次いで
「4. やや減少した」(30%)の順である。



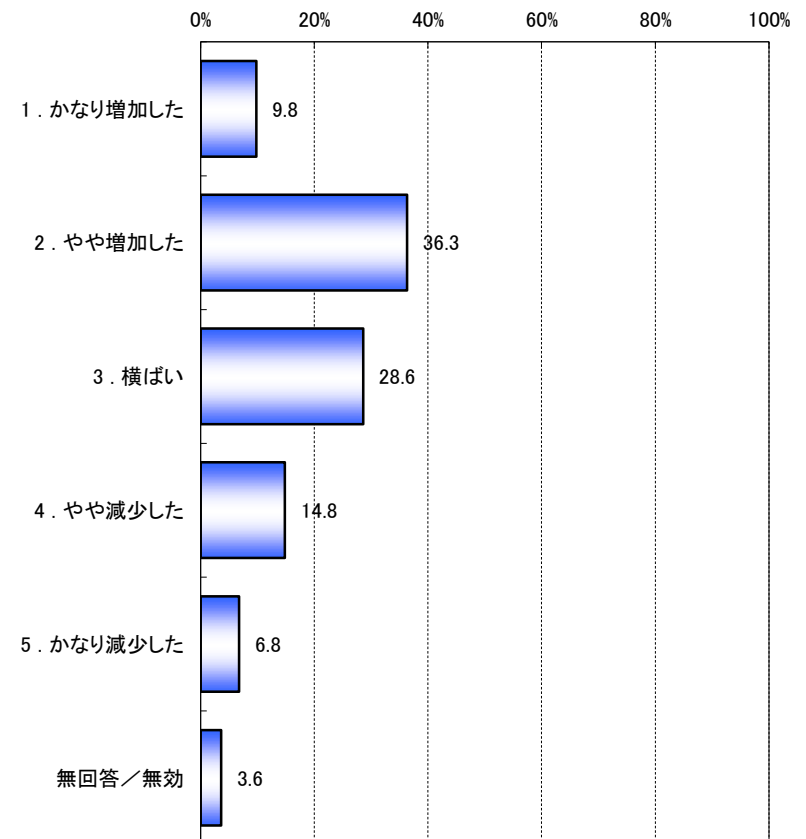
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(3年前の客単価（受注単価）との比較)

「3. 横ばい」が39%と最も高く、次いで
「4. やや減少した」(27%)の順である。



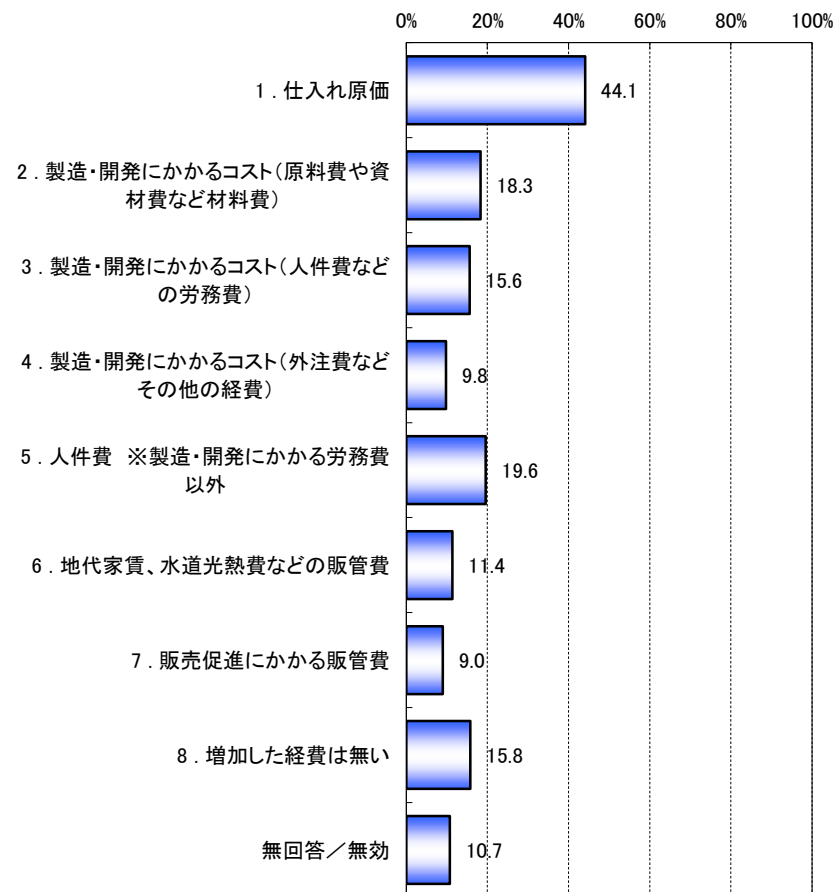
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(3年前の経費(コスト)との比較)

「2. やや増加した」が36%と最も高く、次いで
「3. 横ばい」(29%)の順である。



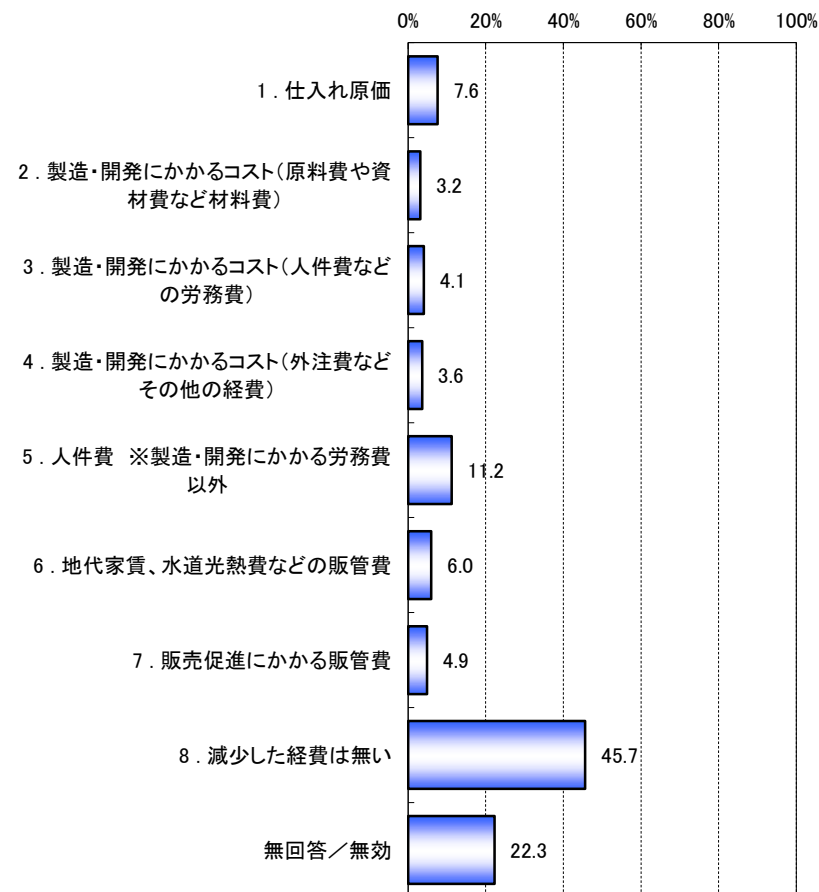
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(3年前の経費（コスト）よりも増加した項目)

「1. 仕入れ原価」が44%と最も高く、次いで
「5. 人件費 ※製造・開発にかかる労務費以外」(20%)
「2. 製造・開発にかかるコスト（原料費や資材費など材料費）」
(18%)の順である。



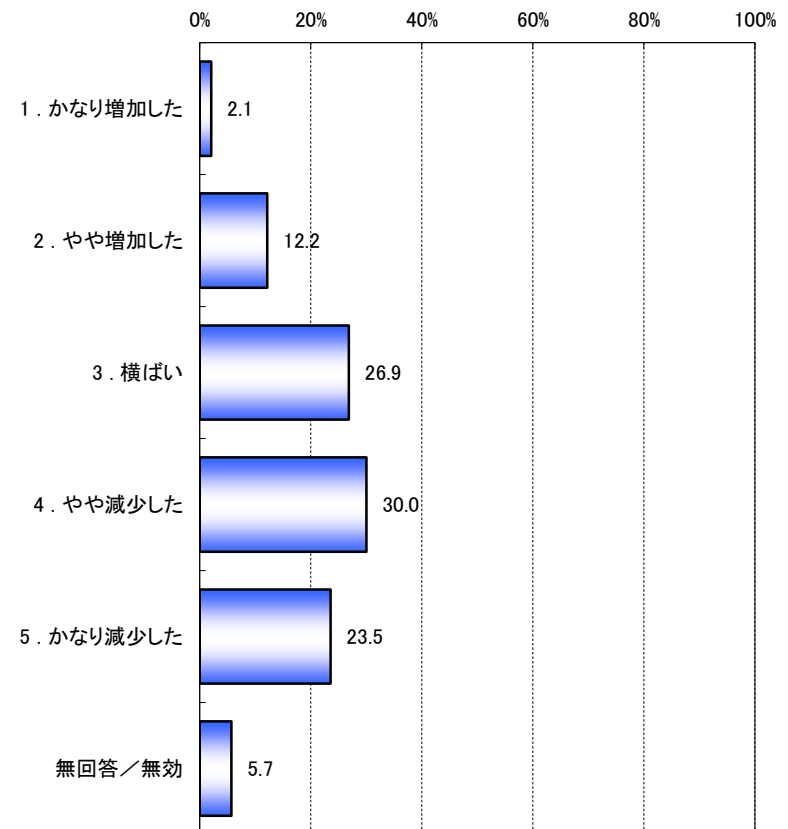
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(3年前の経費（コスト）よりも減少した項目)

「8. 減少した経費は無い」が46%と最も高く、次いで
「5. 人件費 ※製造・開発にかかる労務費以外」(11%)、
「1. 仕入れ原価」(8%) の順である。



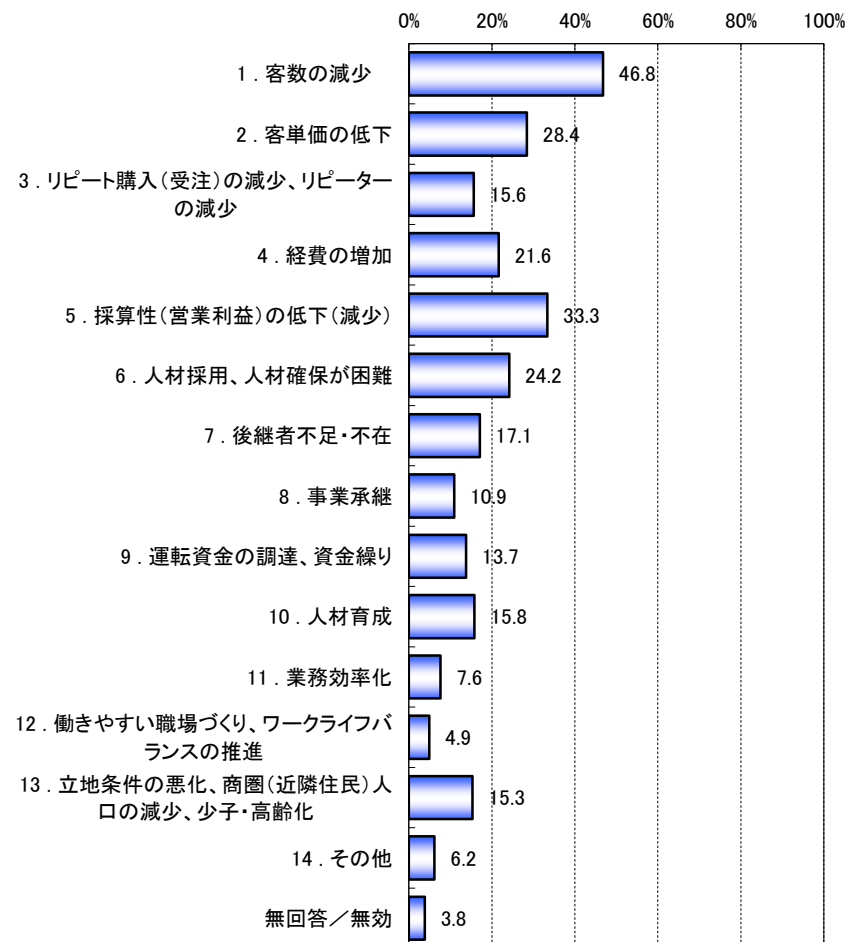
Q. あなたの会社・お店の概要についてお聞かせください
(3年前の採算(営業利益)との比較)

「4. やや減少した」が30%と最も高く、次いで
「3. 横ばい」(27%)の順である。



Q. 現在の経営上の課題は何ですか

「1. 客数の減少」が47%と最も高く、次いで
 「5. 採算性（営業利益）の低下（減少）」(33%)
 「2. 客単価の低下」(28%)
 「6. 人材採用、人材確保が困難」(24%)
 「4. 経費の増加」(22%)の順である。



Q. あなたの会社・店の事業承継についてお聞かせください

「5. 現在の事業を継続するつもりはない」が27%と最も高く、次いで「1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する」(24%)「2. 後継者は決まっていないが、後継者候補はいる」(16%)の順である。

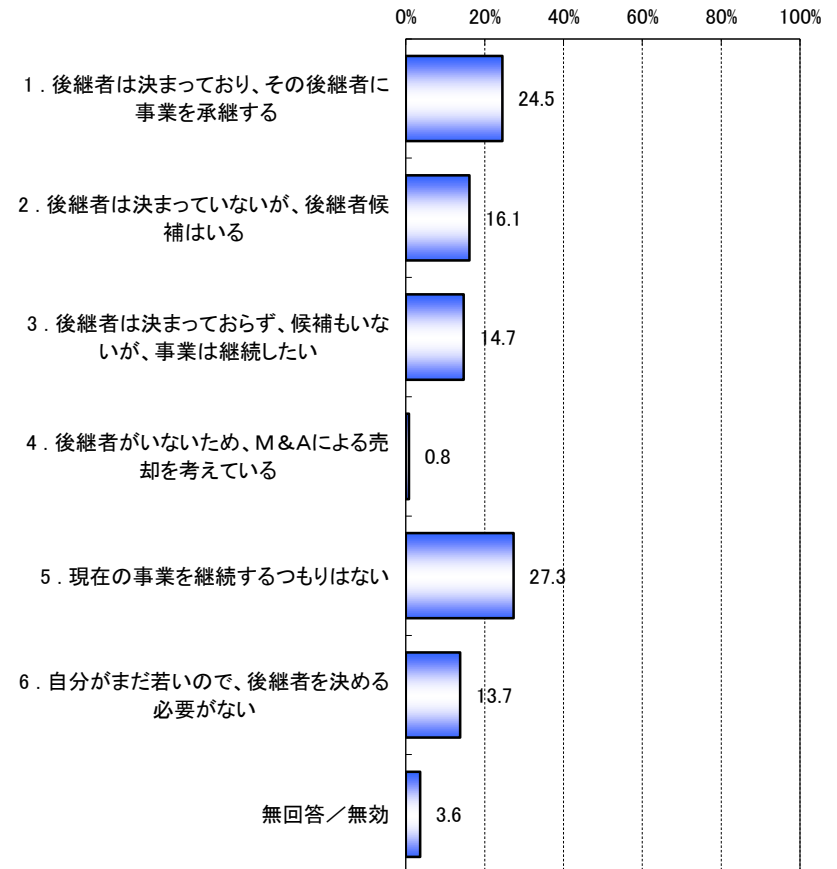
※N=344サンプル

前問で、

1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する

2. 後継者は決まっていないが、後継者候補はいる

3. 後継者は決まっておらず、候補もいないが、事業は継続したい
と回答した人のみが回答。



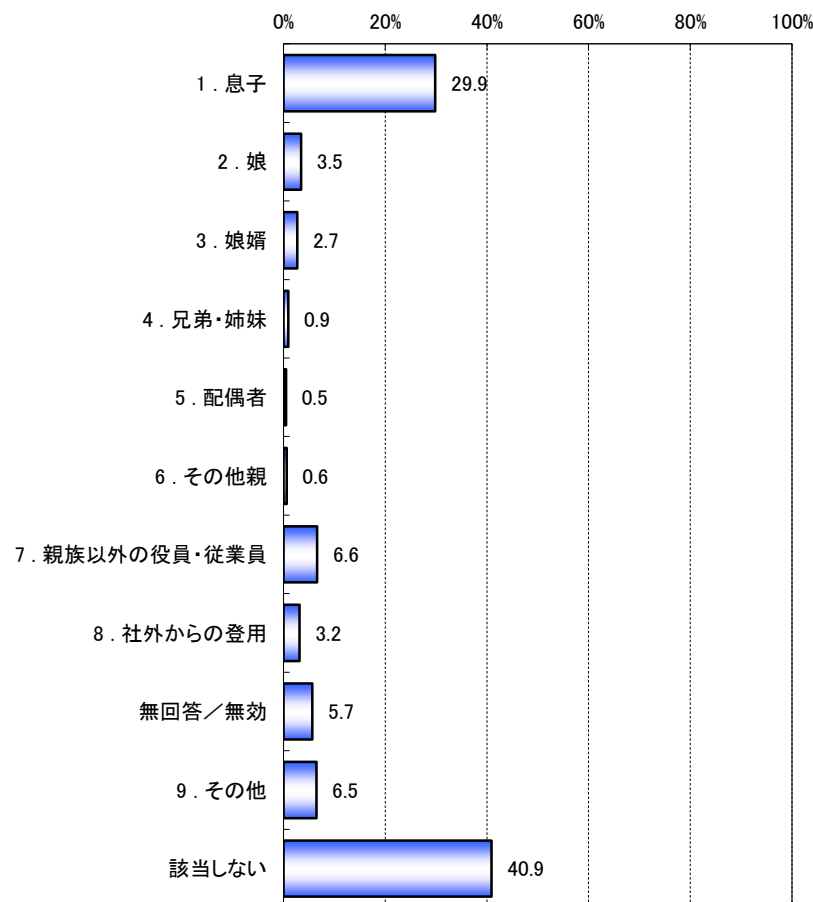
Q. 後継者（候補）はどのような方ですか

「1. 息子」が30%と最も高く、次いで
「7. 親族以外の役員・従業員」(7%)
「9. その他」(7%)の順である。

※N=344サンプル

前問で、

- 1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する
- 2. 後継者は決まっていないが、後継者候補はある
- 3. 後継者は決まっておらず、候補もないが、事業は継続したい
と回答した人のみが回答。



Q. いつ、その方に事業を承継する予定ですか

「3. 3年以上～5年未満」が14%と最も高く、次いで
「4. 5年以上～10年未満」(13%)
「2. 1年以上～3年未満」(10%)の順である。

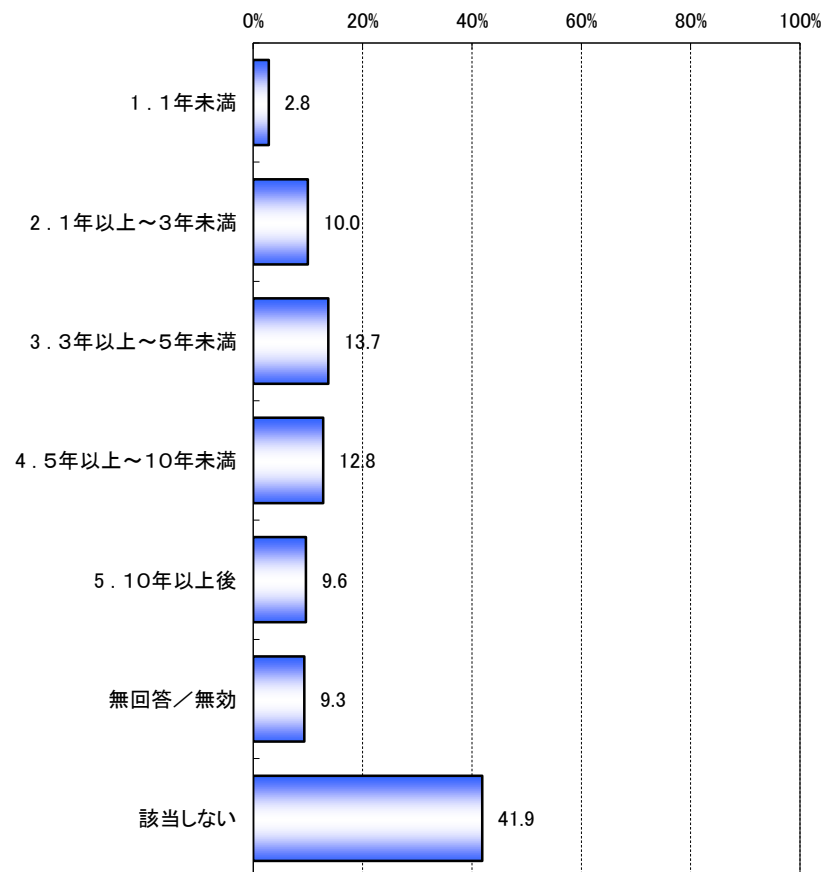
※N=310サンプル

前問で、

1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する

2. 後継者は決まっていないが、後継者候補はある

3. 後継者は決まっておらず、候補もいないが、事業は継続したい
と回答した人のみが回答。



Q. 事業承継に向けた準備の状況をお選びください。

「2. ある程度している」が18%と最も高く、次いで
「3. あまりしていない」(17%)の順である。

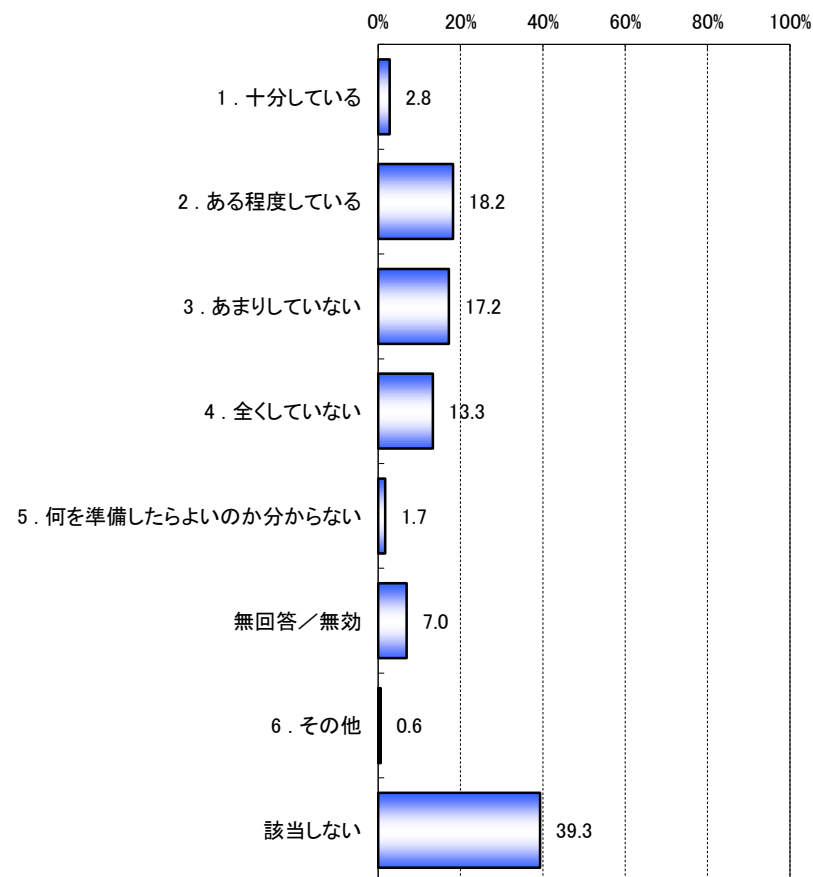
※N=341サンプル

前問で、

1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する

2. 後継者は決まっていないが、後継者候補はいる

3. 後継者は決まっておらず、候補もいないが、事業は継続したい
と回答した人のみが回答。



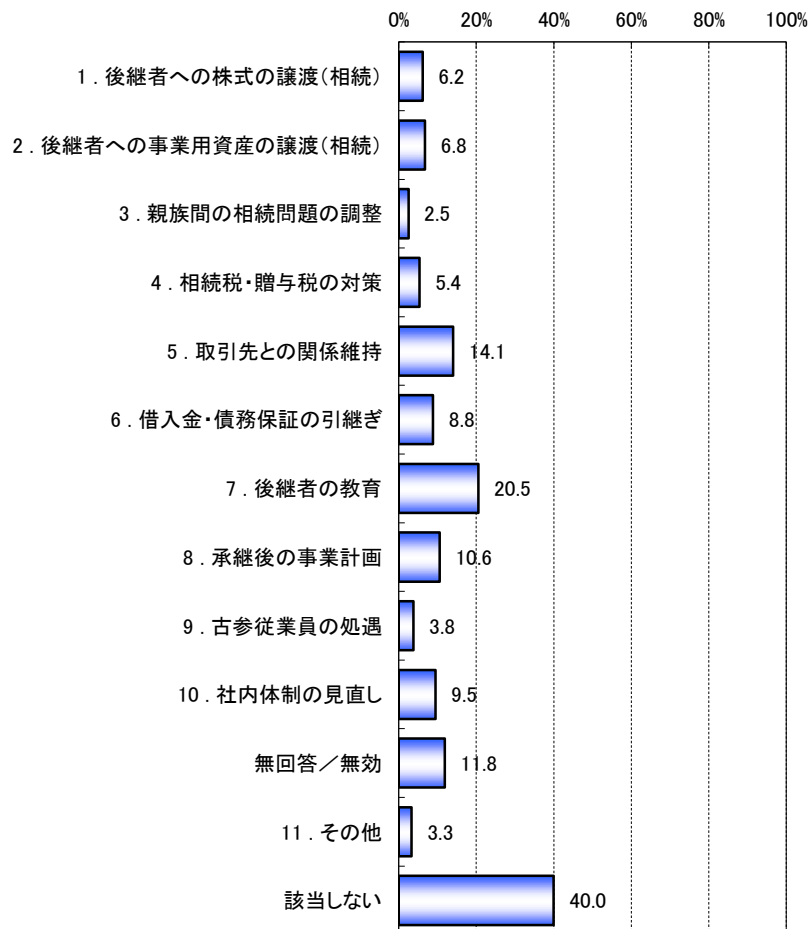
Q. 事業承継する上での課題はなんですか

「7. 後継者の教育」が21%と最も高く、次いで
「5. 取引先との関係維持」(14%)
「8. 承継後の事業計画」(11%)の順である。

※N=350サンプル

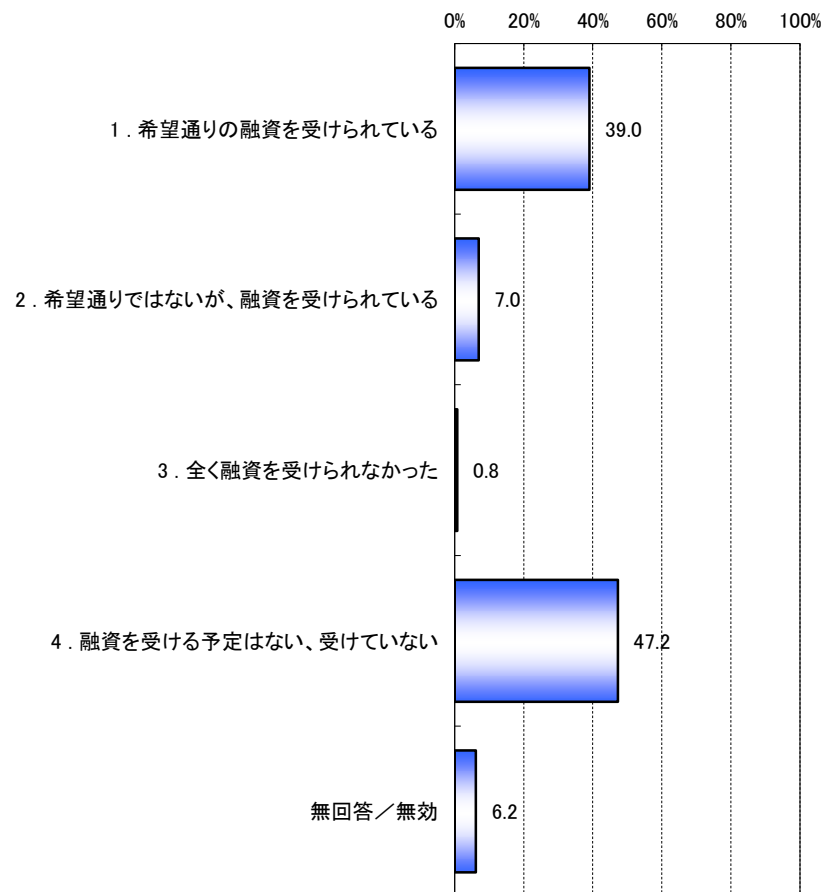
前問で、

- 1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する
- 2. 後継者は決まっていないが、後継者候補はいる
- 3. 後継者は決まっておらず、候補もいないが、事業は継続したい
と回答した人のみが回答。



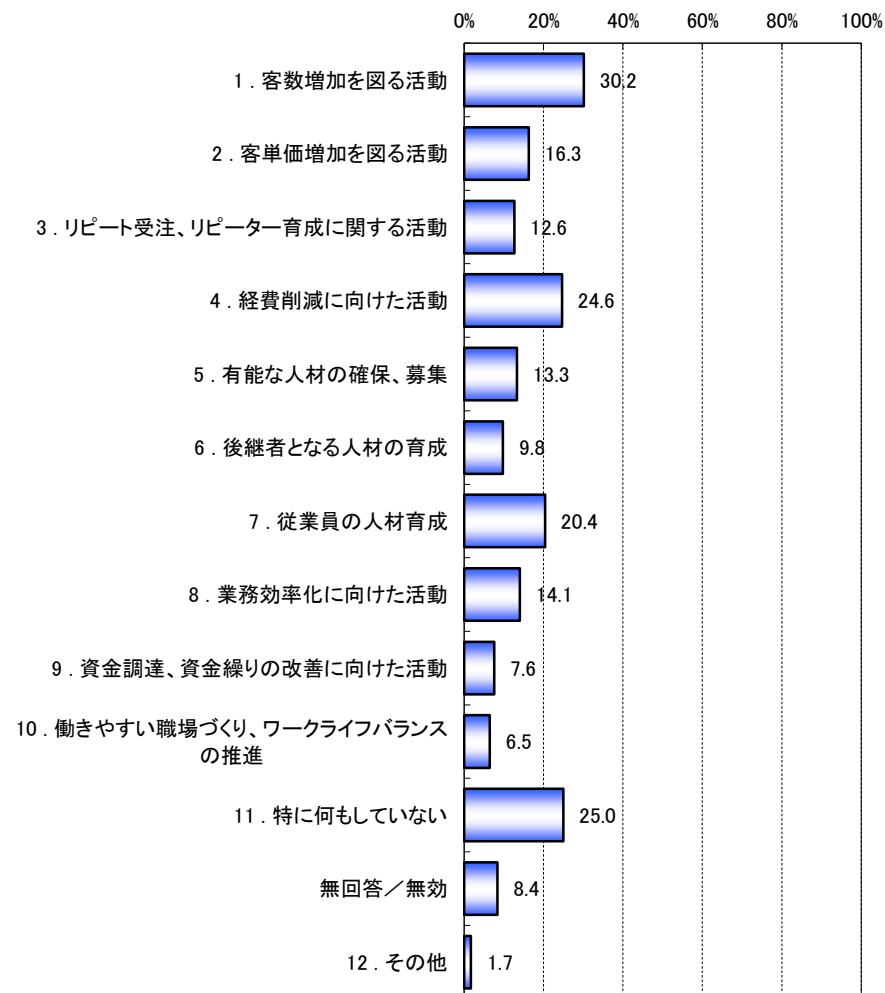
Q. あなたの会社・お店の資金繰りについて、現在の状況をお聞かせください。

「4. 融資を受ける予定はない、受けていない」が47%と最も高く、次いで「1. 希望通りの融資を受けられている」(39%)の順である。



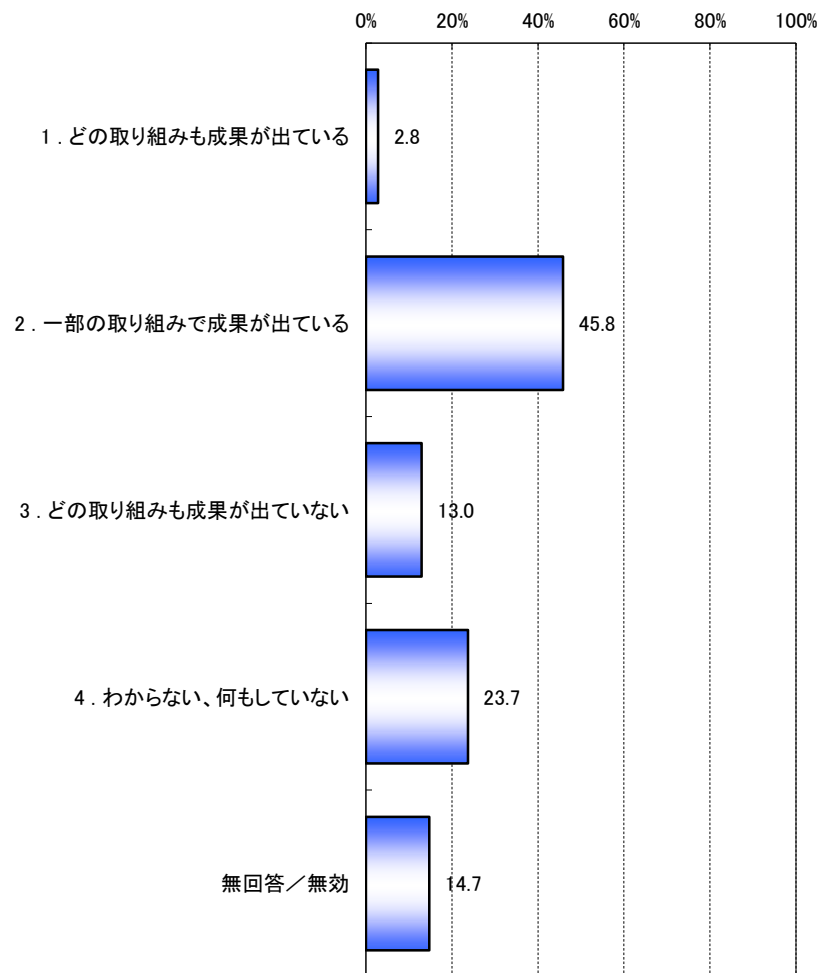
Q. 前問でお答えいただいた経営課題解決に向けて、取り組んでいることはありますか

「1. 客数増加を図る活動」が30%と最も高く、次いで
 「11. 特に何もしていない」(25%)
 「4. 経費削減に向けた活動」(25%)
 「7. 従業員の人材育成」(20%)
 「2. 客単価増加を図る活動」(16%)の順である。



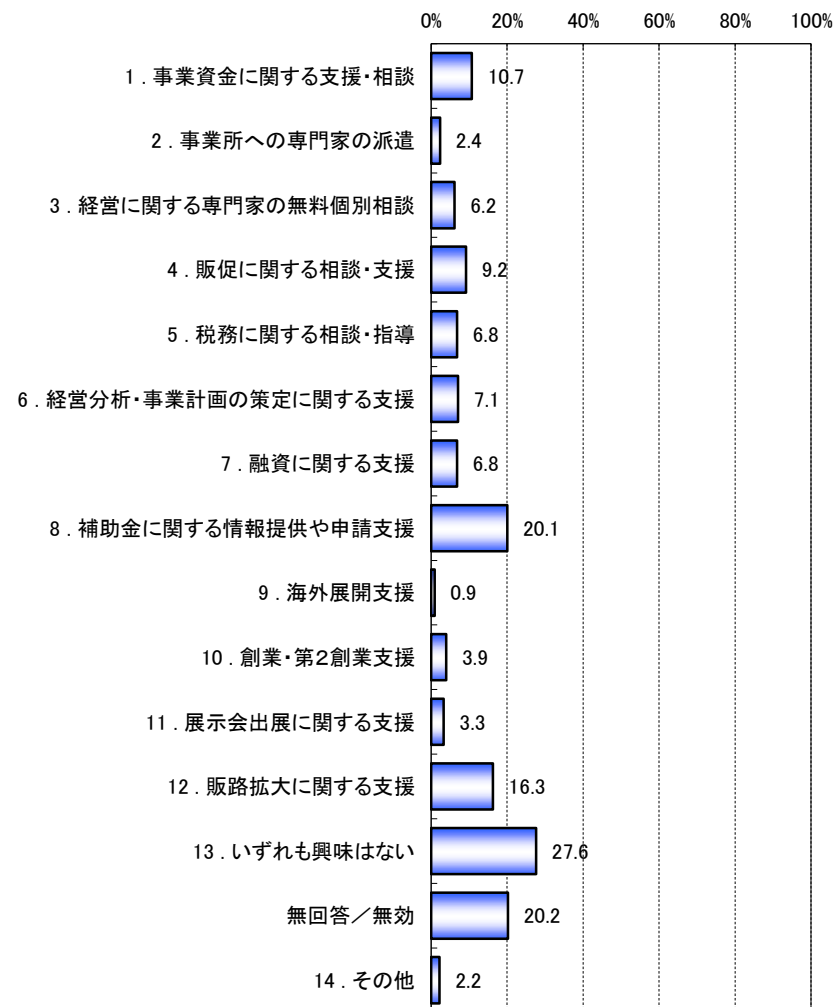
Q. 課題解決に向けた取り組みの成果は出ていますか

「2. 一部の取り組みで成果が出ている」が46%と最も高く、次いで「4. わからない、何もしていない」(24%)の順である。



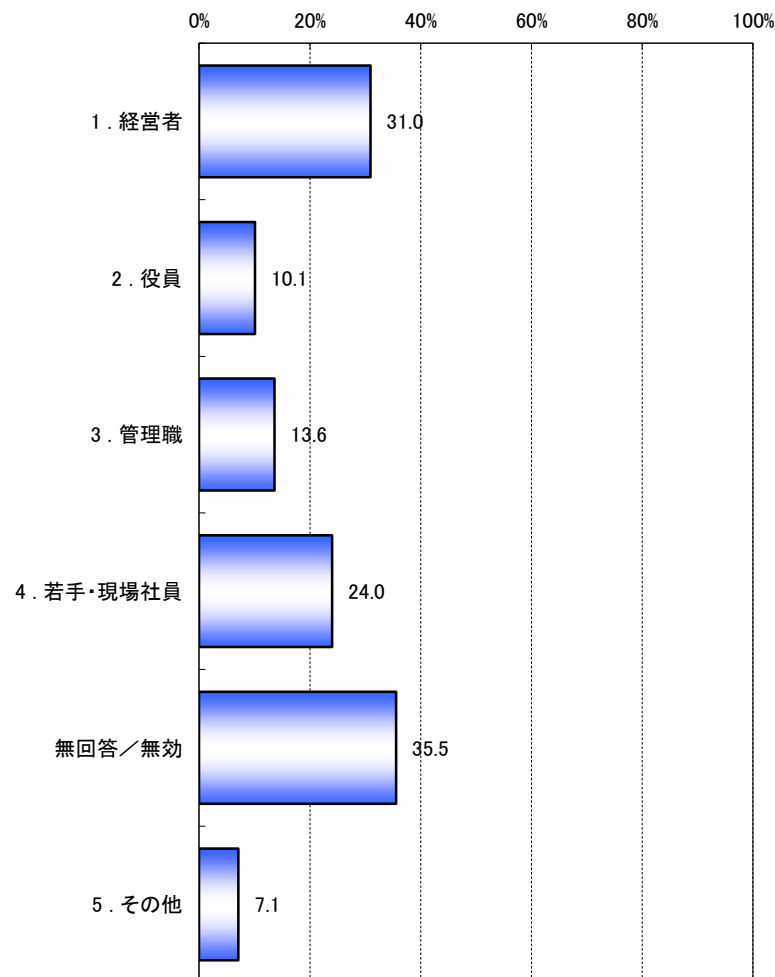
Q. 興味のある支援策は何ですか

「13. いずれも興味はない」が28%と最も高く、次いで
 「8. 補助金に関する情報提供や申請支援」(20%)
 「12. 販路拡大に関する支援」(16%)
 「1. 事業資金に関する支援・相談」(11%)の順である。



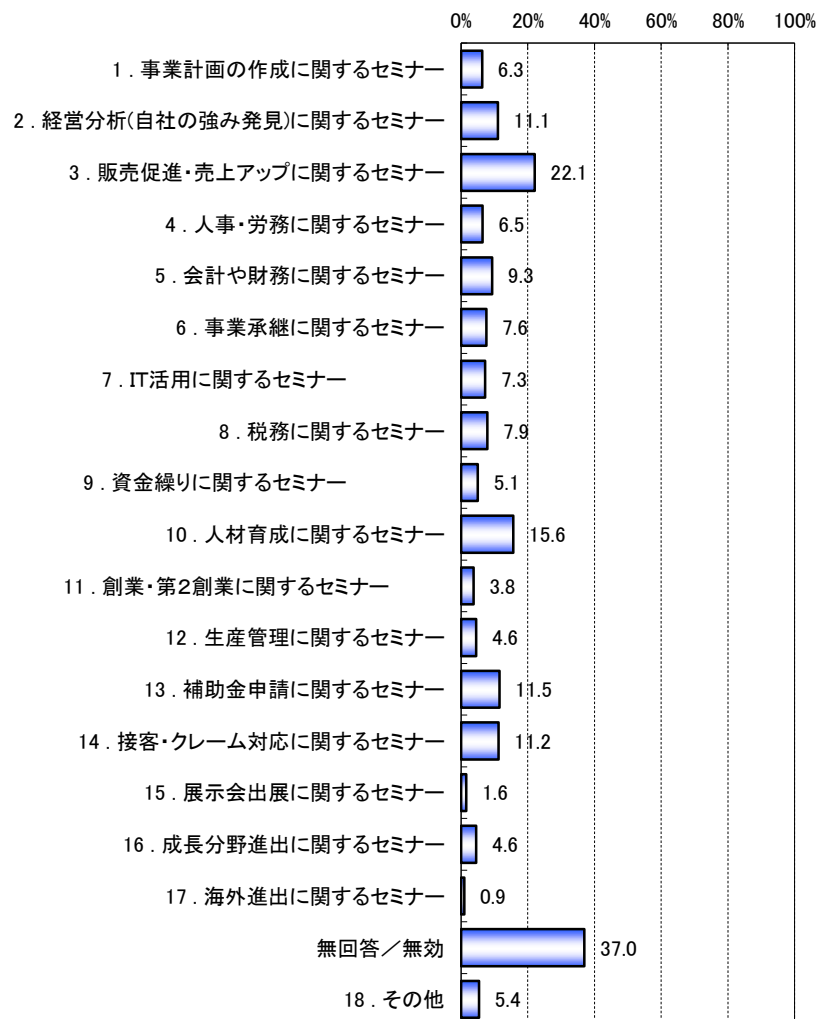
Q. 勉強会やセミナーに参加したい・させたいのはどなたですか

「1. 経営者」が31%と最も高く、次いで
「4. 若手・現場社員」(24%)
「3. 管理職」(14%)の順である。



Q. 勉強会やセミナーで興味のある内容を教えてください

「3. 販売促進・売上アップに関するセミナー」が22%と最も高く、次いで
「10. 人材育成に関するセミナー」(16%)
「13. 補助金申請に関するセミナー」(12%)
「14. 接客・クレーム対応に関するセミナー」(11%)の順である。



Q. 最近の景気についてどのようにお感じになりますか？

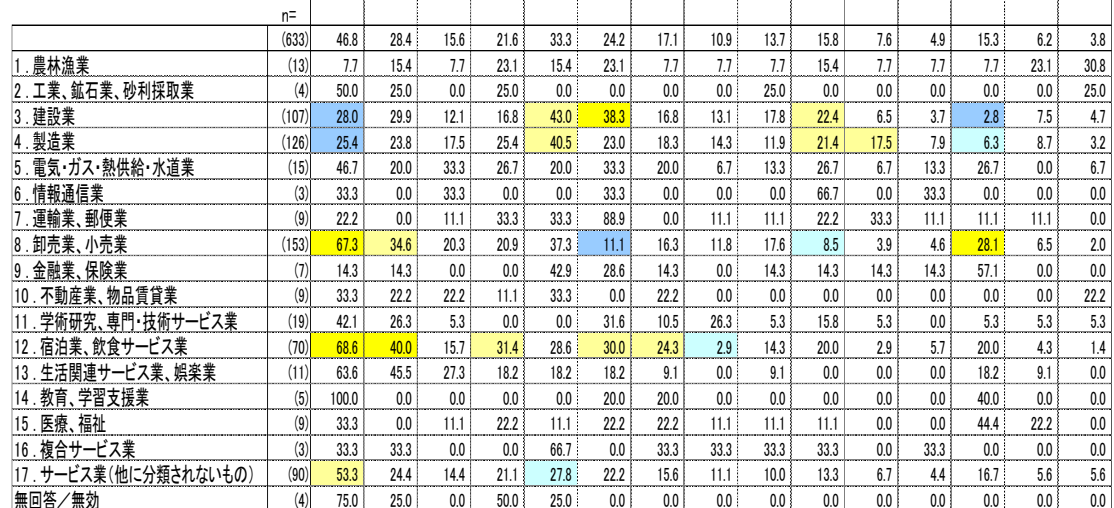
- ・他社はわかりませんが弊社では祝事も仏事も1件当たりの注文数が減ってアベノミクスの大失敗で景気は上がらず1度さがったのがいつまでも戻らないので、売上は新しい収入を産み出さないと減るばかりなので、いろいろ新しいことを考えないと継続は厳しい。
- ・アベノミクスは地方まで来ていない。とどいてない。デフレ傾向になっているように感じます。
- ・夏場、市内に仕事が少なく長岡方面での仕事が多いです。70%くらい。
冬場は除雪作業がほとんどです。小雪の時は困難。
- ・最近店を閉じるところが増えて商店街の人の通行量も減少。（特に土日はほとんど歩いていない状況です）
- ・お客様の減少で不安はあります。せめて体力の続く限り店を開けて昔のように少しでも本町通りの賑わいを少しでも感じて商売していきたいと願う。
- ・お客様の数の減少、少子化、高齢化等による自然減。割安店舗の進出などによって収入は減る一方です。とても景気が良いなんて言えません。
- ・町の人々の往来が無く町全体の活気が無い
- ・とにかく悪いの一言です。長年お世話になった年配のお客さんがいなくなり、世代が若手に変わるとガクッと売上が下がって地域店としては厳しい現実が！大型店と比較されてしまいます。
- ・他店にない面白い店作りをやったら、お客様に喜んでいただけ、来ていただけると感じています。

Q. 現在の経営上の課題、お困りごとなど

- ・アンケートばかりでなく実務の役に立つ的確な情報を的確に必要な事業所に必要なだけ提供できる会議所がほしい。
- ・とにかく資金繰りが苦しいです。
- ・小千谷市全体の人も流れがない。空気が動いていない感じがする。
- ・経営上の努力では解決できない電気料の問題などで事業をやめようと思っております。
- ・運転資金の借入を考えてますが、経営者の年齢が高く継続者がいないので、融資を受けられるか心配です。
- ・人材不足
- ・継続に息子と一時期考えていたが、今サラリーマンで、それなりの技術や収入も得ているので無理には言えない。
自分でやれるところまでやるしかない。
- ・後継者とのセミナー
- ・後継者の意欲不足
- ・借入れ金の返済、後継者問題、売上の減少。
- ・人材を採用しても長続きせず、常に人材不足で困っている。
- ・一般の建築工務店が住宅の元請仕事を受注できる割合が減ってきている。それに伴い各販売店の売上也落ちてきているようだ。また、建築工務店も下請け工事が多くなり、後継者を育てる気力がなくなっている。
- ・景気の悪化が外食低迷→客数減、単価低下
- ・卸関係の高齢経営者が廃業され固定客数現象です。
- ・現代社会に必要な I T ? その他アプリ ? 情報を知る方法

V.アンケート結果 クロス集計結果（業種別）

「17. サービス業（他に分類されないもの）」は
「1. 客数の減少」(53%)がやや高く、
「5. 採算性（営業利益）の低下（減少）」(28%)がやや低い。



V.アンケート結果 クロス集計結果（業種別）



Q. あなたの会社・お店の事業承継についてお聞かせください

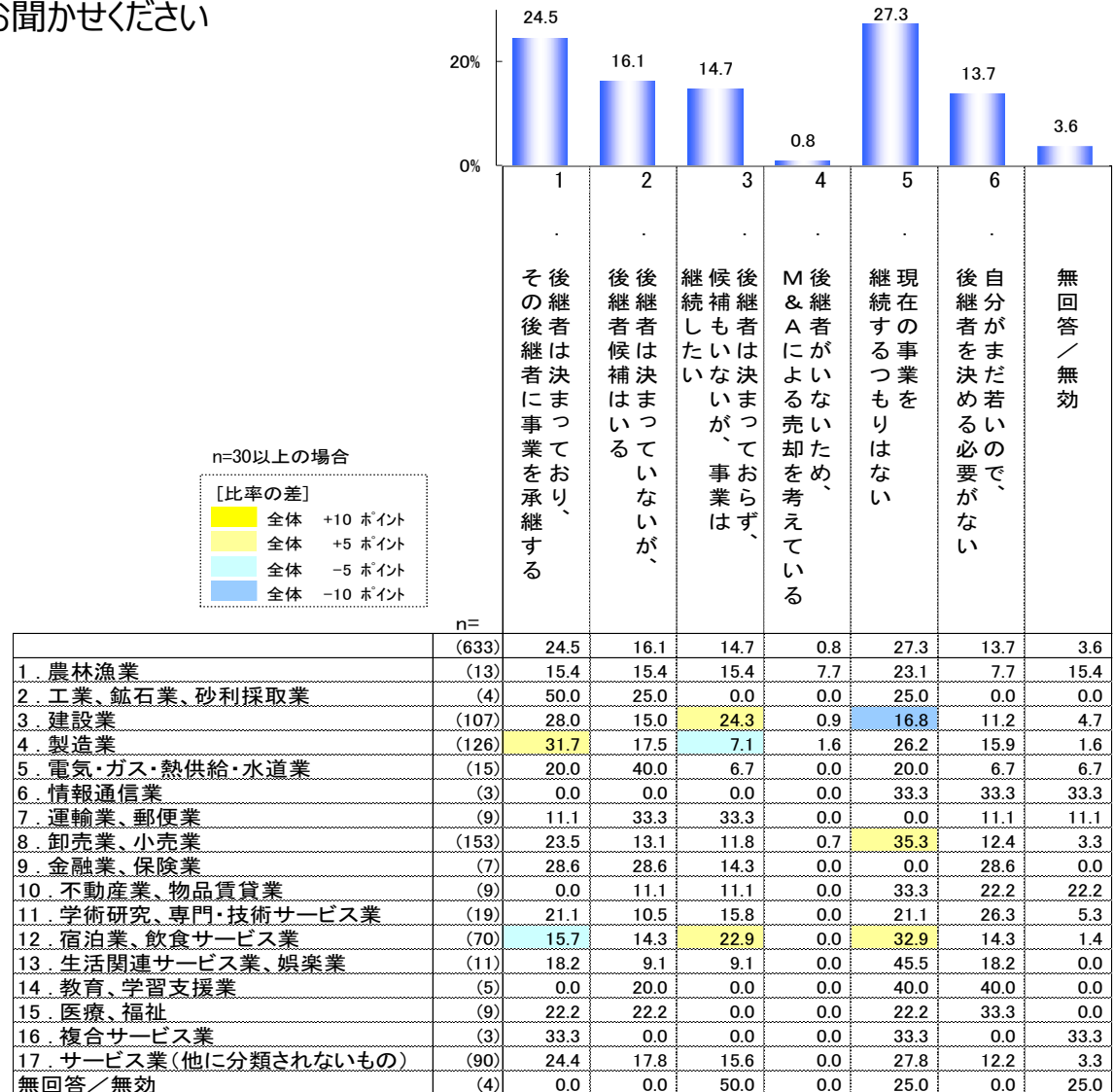
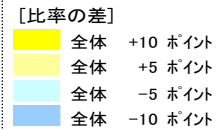
「3. 建設業」は
「5. 現在の事業を継続するつもりはない」(17%)が低い。

「4. 製造業」は
「1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する」(32%)
がやや高い。

「8. 卸売業、小売業」は
「5. 現在の事業を継続するつもりはない」(35%)がやや高い。

「12. 宿泊業、飲食サービス業」は
「5. 現在の事業を継続するつもりはない」(33%)がやや高く、
「1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する」(16%)
がやや低い。

n=30以上の場合



V.アンケート結果 クロス集計結果（業種別）



Q. 経営課題解決に向けて、取り組んでいることはありますか

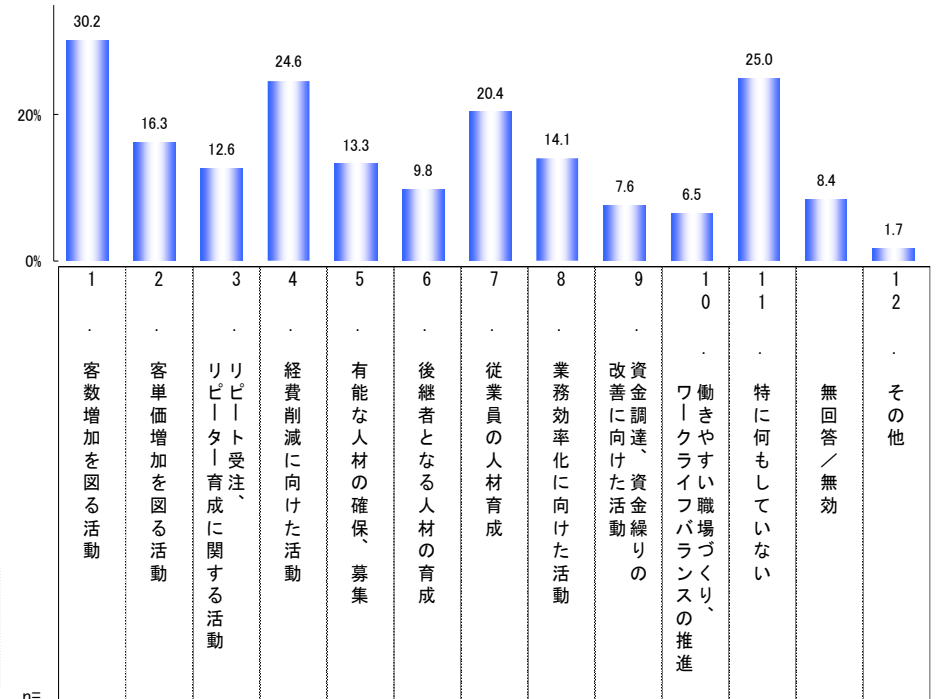
「3. 建設業」は
「7. 従業員の人材育成」(32%)が高く、
「1. 客数増加を図る活動」(17%)が低く、
「2. 客単価増加を図る活動」(10%)がやや低い。

「4. 製造業」は
「4. 経費削減に向けた活動」(30%)、
「7. 従業員の人材育成」(29%)がやや高く、
「1. 客数増加を図る活動」(22%)がやや低い。

「8. 卸売業、小売業」は
「7. 従業員の人材育成」(9%)が低く、
「1. 客数増加を図る活動」(37%)がやや高い。

「12. 宿泊業、飲食サービス業」は
「4. 経費削減に向けた活動」(30%)、
「1. 客数増加を図る活動」(39%)、
「2. 客単価増加を図る活動」(24%)がやや高い。

「17. サービス業（他に分類されないもの）」は
「4. 経費削減に向けた活動」(19%)、
「7. 従業員の人材育成」(14%)がやや低く、
「1. 客数増加を図る活動」(42%)が高い。



n=30以上の場合



	n	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	無回答／無効
1. 農林漁業	(633)	30.2	16.3	12.6	24.6	13.3	9.8	20.4	14.1	7.6	6.5	25.0	8.4	1.7					
2. 工業、鉱石業、砂利採取業	(13)	23.1	15.4	0.0	38.5	15.4	7.7	15.4	38.5	15.4	15.4	7.7	0.0	7.7					
3. 建設業	(4)	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0					
4. 製造業	(107)	16.8	10.3	9.3	23.4	19.6	15.9	31.8	14.0	7.5	4.7	23.4	7.5	3.7					
5. 電気・ガス・熱供給・水道業	(126)	22.2	15.9	12.7	30.2	11.1	10.3	29.4	23.8	9.5	6.3	24.6	6.3	1.6					
6. 情報通信業	(15)	26.7	20.0	6.7	20.0	13.3	20.0	26.7	6.7	0.0	13.3	20.0	6.7	0.0					
7. 運輸業、郵便業	(3)	0.0	33.3	0.0	33.3	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0					
8. 卸売業、小売業	(9)	22.2	22.2	0.0	44.4	77.8	33.3	66.7	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1					
9. 金融業、保険業	(153)	37.3	17.6	17.6	24.2	6.5	7.2	9.2	8.5	8.5	7.2	29.4	8.5	1.3					
10. 不動産業、物品賃貸業	(7)	42.9	14.3	0.0	14.3	28.6	14.3	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0					
11. 学術研究、専門・技術サービス業	(9)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6	22.2	22.2					
12. 宿泊業、飲食サービス業	(19)	26.3	15.8	10.5	10.5	15.8	15.8	21.1	21.1	0.0	10.5	26.3	5.3	0.0					
13. 生活関連サービス業、娯楽業	(70)	38.6	24.3	12.9	30.0	15.7	4.3	17.1	8.6	5.7	7.1	20.0	7.1	0.0					
14. 教育、学習支援業	(11)	45.5	27.3	18.2	36.4	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	18.2	18.2	0.0	0.0					
15. 医療、福祉	(5)	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0					
16. 複合サービス業	(9)	22.2	0.0	11.1	22.2	11.1	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1	33.3	22.2	0.0					
17. サービス業（他に分類されないもの）	(3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0					
無回答／無効	(90)	42.2	16.7	16.7	18.9	13.3	8.9	14.4	15.6	8.9	5.6	23.3	10.0	2.2					
無回答／無効	(4)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0					

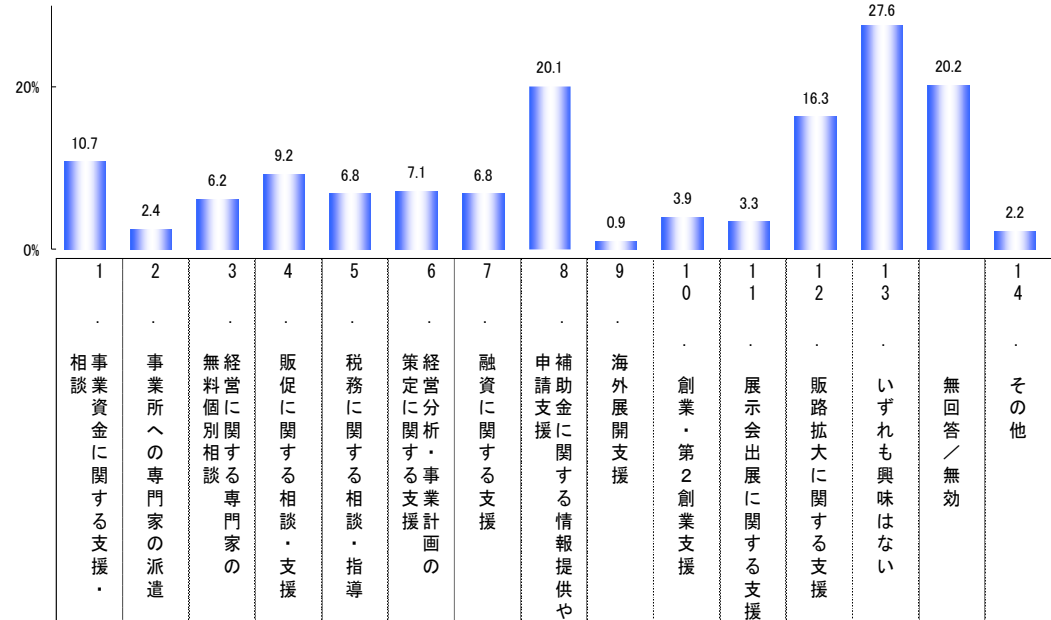
V.アンケート結果 クロス集計結果（業種別）



Q. 興味のある支援策は何ですか

「3. 建設業」は
「8. 補助金に関する情報提供や申請支援」(28%)がやや高く、
「12. 販路拡大に関する支援」(10%)、
「13. いずれも興味はない」(20%)がやや低い。

「4. 製造業」は
「12. 販路拡大に関する支援」(27%)が高い。



n=30以上の場合



	n=	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1. 農林漁業	(633)	10.7	2.4	6.2	9.2	6.8	7.1	6.8	20.1	0.9	3.9	3.3	16.3	27.6	20.2	2.2
2. 工業、鉱石業、砂利採取業	(4)	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0
3. 建設業	(107)	14.0	2.8	6.5	2.8	6.5	9.3	5.6	28.0	0.0	1.9	0.9	10.3	19.6	26.2	0.9
4. 製造業	(126)	13.5	4.8	4.8	11.1	4.8	4.8	7.9	24.6	0.8	4.0	7.1	27.0	26.2	14.3	0.0
5. 電気・ガス・熱供給・水道業	(15)	6.7	6.7	6.7	13.3	6.7	13.3	6.7	26.7	0.0	0.0	6.7	6.7	20.0	13.3	0.0
6. 情報通信業	(3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
7. 運輸業、郵便業	(9)	22.2	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	44.4	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
8. 卸売業、小売業	(153)	7.8	1.3	3.3	15.0	5.2	6.5	7.2	17.0	1.3	5.9	3.9	19.6	29.4	19.0	3.9
9. 金融業、保険業	(7)	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3	14.3
10. 不動産業、物品賃貸業	(9)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	77.8	0.0
11. 学術研究、専門・技術サービス業	(19)	15.8	5.3	0.0	0.0	5.3	15.8	15.8	21.1	5.3	21.1	0.0	10.5	52.6	0.0	5.3
12. 宿泊業、飲食サービス業	(70)	14.3	1.4	14.3	8.6	10.0	4.3	8.6	15.7	1.4	2.9	2.9	14.3	25.7	24.3	1.4
13. 生活関連サービス業、娯楽業	(11)	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	36.4	18.2	9.1
14. 教育、学習支援業	(5)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0
15. 医療、福祉	(9)	0.0	0.0	33.3	11.1	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0
16. 複合サービス業	(3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
17. サービス業(他に分類されないもの)	(90)	8.9	0.0	7.8	5.6	6.7	5.6	5.6	15.6	0.0	2.2	1.1	14.4	32.2	18.9	3.3
無回答／無効	(4)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0

V.アンケート結果 クロス集計結果（業種別）



Q. 勉強会やセミナーで興味のある内容を教えてください

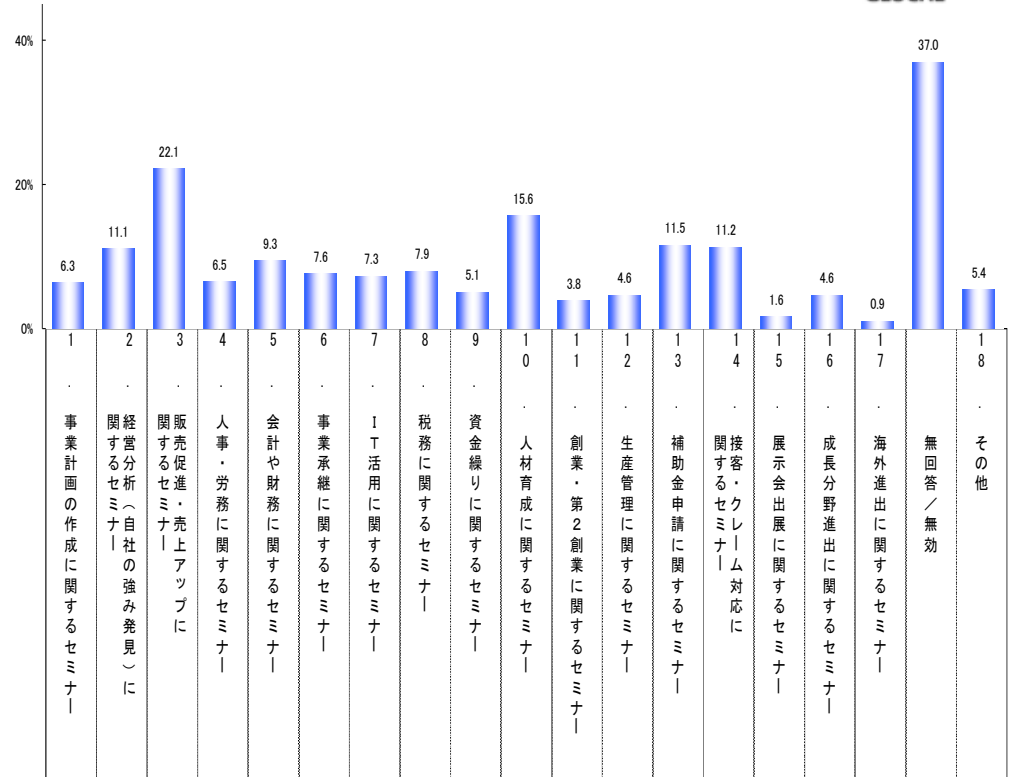
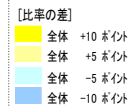
「3. 建設業」は
「3. 販売促進・売上アップに関するセミナー」(15%)がやや低く、
「10. 人材育成に関するセミナー」(21%)がやや高く、
「13. 補助金申請に関するセミナー」(22%)が高い。

「4. 製造業」は
「10. 人材育成に関するセミナー」(21%)がやや高い。

「8. 卸売業、小売業」は
「3. 販売促進・売上アップに関するセミナー」(35%)が高く、
「10. 人材育成に関するセミナー」(7%)がやや低い。

「12. 宿泊業、飲食サービス業」は
「3. 販売促進・売上アップに関するセミナー」(30%)、
「14. 接客・クレーム対応に関するセミナー」(19%)がやや高い。

n=30以上の場合



	n=	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1. 農林漁業	(633)	6.3	11.1	22.1	6.5	9.3	7.6	7.3	7.9	5.1	15.6	3.8	4.6	11.5	11.2	1.6	4.6	0.9	37.0
2. 工業、鉱石業、砂利採取業	(4)	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	7.7	38.5
3. 建設業	(107)	5.6	10.3	15.0	13.1	9.3	14.0	6.5	12.1	2.8	21.5	3.7	3.7	22.4	9.3	0.9	3.7	0.0	30.8
4. 製造業	(126)	6.3	11.9	19.8	7.9	12.7	8.7	11.1	7.9	4.0	21.4	3.2	15.9	15.1	6.3	1.6	5.6	3.2	32.5
5. 電気・ガス・熱供給・水道業	(15)	0.0	20.0	0.0	6.7	20.0	13.3	6.7	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0	6.7	26.7	0.0	13.3	0.0	40.0
6. 情報通信業	(3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
7. 運輸業、郵便業	(9)	11.1	22.2	0.0	44.4	22.2	22.2	11.1	11.1	11.1	55.6	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	11.1
8. 卸売業、小売業	(153)	6.5	6.5	34.6	3.3	7.2	2.6	3.9	5.9	6.5	7.2	5.9	1.3	7.8	11.1	2.6	3.9	0.7	40.5
9. 金融業、保険業	(7)	14.3	0.0	28.6	0.0	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	28.6
10. 不動産業、物品賃貸業	(9)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	77.8
11. 学術研究、専門・技術サービス業	(19)	10.5	10.5	10.5	0.0	10.5	10.5	21.1	10.5	5.3	10.5	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0	5.3	0.0	31.6
12. 宿泊業、飲食サービス業	(70)	2.9	15.7	30.0	4.3	7.1	2.9	4.3	8.6	7.1	11.4	2.9	1.4	7.1	18.6	2.9	4.3	1.4	44.3
13. 生活関連サービス業、娯楽業	(11)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	27.3	0.0	0.0	0.0	45.5
14. 教育、学習支援業	(5)	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
15. 医療、福祉	(9)	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
16. 複合サービス業	(3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
17. サービス業(他に分類されないもの)	(90)	6.7	11.1	20.0	2.2	7.8	6.7	7.8	7.8	4.4	17.8	2.2	1.1	10.0	14.4	0.0	4.4	0.0	34.4
無回答／無効	(4)	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

V.アンケート結果 クロス集計結果（企業規模別）

GLOCAL Marketing Confidential

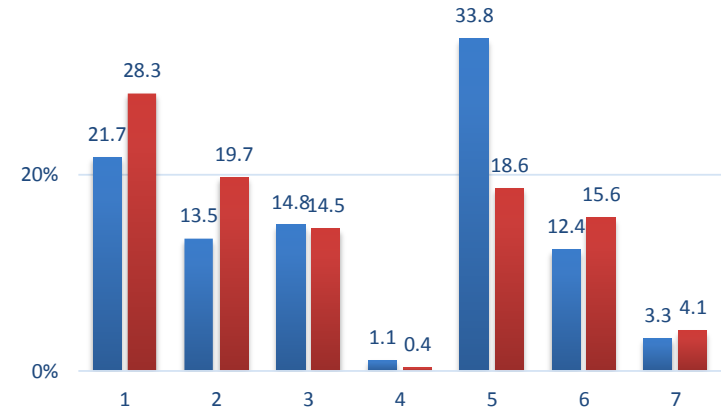
V.アンケート結果 クロス集計結果（企業規模別）



Q. あなたの会社・お店の事業承継についてお聞かせください

「小規模事業者」は
「5. 現在の事業を継続するつもりはない」(34%)が一番高い。

「中規模事業者」は
「1. 後継者は決まっており、その後継者に事業を承継する」(28.3%)
が一番高い。



n=30以上の場合



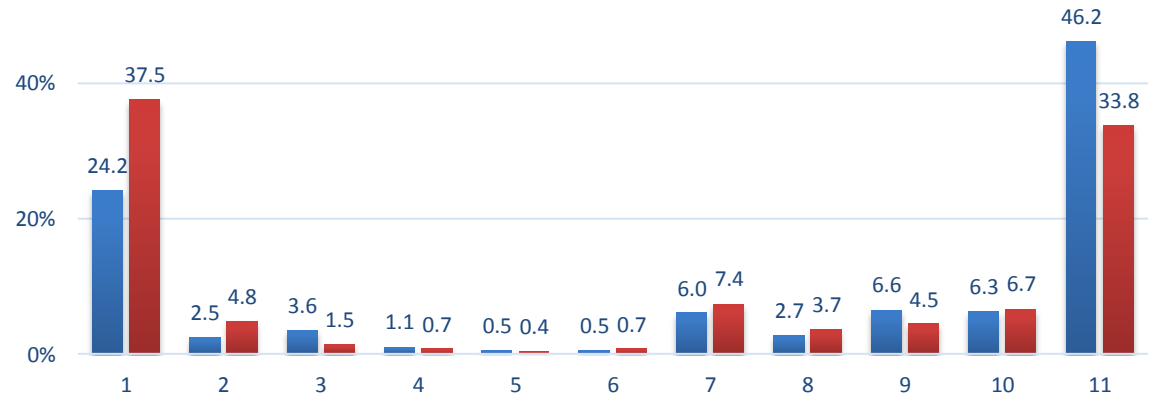
	1	2	3	4	5	6	無回答／無効
	その後継者は決まっており、事業を承継する	後継者は決まっているが、後継者候補はいない	後継者は決まっているが、候補者はいない	後継者がいないため、M&Aによる売却を考えている	現在の事業を継続するつもりはない	自分がまだ決める必要がない	
n=	(633)	(364)	(269)	(364)	(269)	(364)	(269)
小規模事業者	24.5	16.1	14.7	0.8	27.3	13.7	3.6
中規模事業者	21.7	13.5	14.8	1.1	33.8	12.4	3.3
全体	28.3	19.7	14.5	0.4	18.6	15.6	4.1

V.アンケート結果 クロス集計結果（企業規模別）

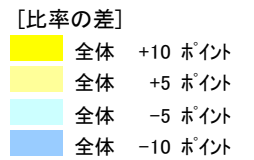


Q. 後継者（候補）はどのような方ですか？

「小規模事業者」「中規模事業者」ともに、
「1. 息子」（24%、38%）が一番高い。



n=30以上の場合



	1	2	3	4	5	6	7	8		10	
	息子	娘	娘婿	兄弟・姉妹	配偶者	その他親	・ 親族以外の役員・従業員	社外からの登用	無回答／無効	その他	該当しない
n=	(633)	(364)	(269)								
	29.9	3.5	2.7	0.9	0.5	0.6	6.6	3.2	5.7	6.5	40.9
小規模事業者	24.2	2.5	3.6	1.1	0.5	0.5	6.0	2.7	6.6	6.3	46.2
中規模事業者	37.5	4.8	1.5	0.7	0.4	0.7	7.4	3.7	4.5	6.7	33.8

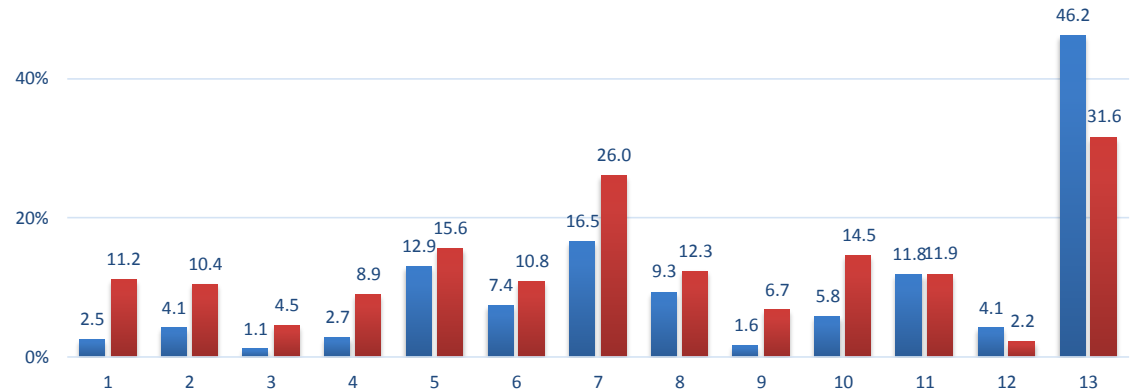
V.アンケート結果 クロス集計結果（企業規模別）



Q. 事業承継する上での課題はなんですか？

「小規模事業者」「中規模事業者」ともに、
「7.後継者の教育」（17%、26%）が一番高い。

一方で、企業規模によって
「1.後継者への株式の譲渡（相続）」
「2.後継者への事業用資産の譲渡（相続）」
「4.相続税・贈与税の対策」
「9.古参従業員の処遇」
「10.社内体制の見直し」で違いがみられた。



n=30以上の場合



	n=	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	(633)	6.2	6.8	2.5	5.4	14.1	8.8	20.5	10.6	3.8	9.5	11.8	3.3	40.0
小規模事業者	(364)	2.5	4.1	1.1	2.7	12.9	7.4	16.5	9.3	1.6	5.8	11.8	4.1	46.2
中規模事業者	(269)	11.2	10.4	4.5	8.9	15.6	10.8	26.0	12.3	6.7	14.5	11.9	2.2	31.6

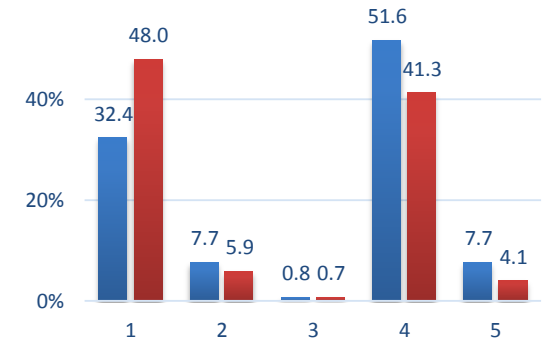
V.アンケート結果 クロス集計結果（企業規模別）



Q. あなたの会社・お店の資金繰りについて、現在の状況をお聞かせください。

「小規模事業者」は
「4 .融資を受ける予定はない、受けていない」(41%)が1番多い。

「中規模事業者」は
「1 .希望通りの融資を受けられている」(48%)が1番高い。



n=30以上の場合

[比率の差]	
全体	+10 ポイント
全体	+5 ポイント
全体	-5 ポイント
全体	-10 ポイント

	1	2	3	4	無回答／無効
	希望通りの融資を受けられている	希望通りではないが、融資を受けていない	全く融資をもらえなかった	融資を受ける予定はない	
n=	(633)	(364)	(269)		
小規模事業者	39.0	7.0	0.8	47.2	6.2
中規模事業者	32.4	7.7	0.8	51.6	7.7
	48.0	5.9	0.7	41.3	4.1

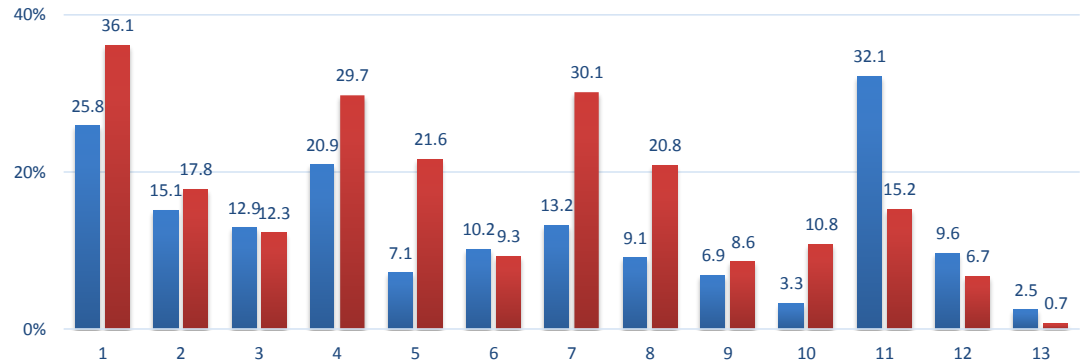
V.アンケート結果 クロス集計結果（企業規模別）



Q. 前問でお答えいただいた経営課題解決に向けて、取り組んでいることはありますか

「小規模事業者」「中規模事業者」ともに、
「1. 客数増加を図る活動」（26%、36%）が一番高い。
次いで、「4. 経費削減に向けた活動」（21%、30%）が続いた。

一方で、企業規模によって
「5. 有能な人材の確保、募集」については、中規模事業者では30.1%
であったが、小規模事業者では13.2%にとどまった。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答／無効	13
	客数増加を図る活動	客単価増加を図る活動	リピート受注、リピーター育成に関する活動	経費削減に向けた活動	有能な人材の確保、募集	後継者となる人材の育成	従業員の人材育成	業務効率化に向けた活動	資金調達、資金繰りの改善に向けた活動	働きやすい職場づくり、ワークライフバランスの推進	特に何もしていない		その他
n=	(633)	(364)	(269)	(633)	(364)	(269)	(633)	(364)	(269)	(633)	(364)	(269)	(633)
小規模事業者	30.2	16.3	12.6	24.6	13.3	9.8	20.4	14.1	7.6	6.5	25.0	8.4	1.7
中規模事業者	25.8	15.1	12.9	20.9	7.1	10.2	13.2	9.1	6.9	3.3	32.1	9.6	2.5
	36.1	17.8	12.3	29.7	21.6	9.3	30.1	20.8	8.6	10.8	15.2	6.7	0.7

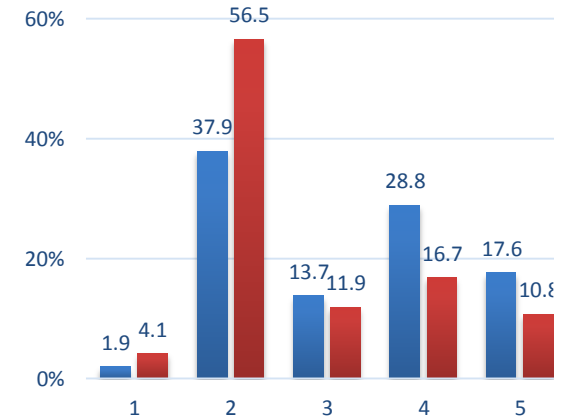
n=30以上の場合



Q. 課題解決に向けた取り組みの成果は出ていますか？

「小規模事業者」は
「2.一部の取り組みで成果が出ている」との回答が38%にとどまり、
「4.わからない、何もしていない」との回答が29%にのぼった。

「中規模事業者」は
「4.わからない、何もしていない」との回答が17%にとどまり、
「2.一部の取り組みで成果が出ている」との回答が57%にのぼった。



n=30以上の場合



	1	2	3	4	無回答／無効
	成果が 出ている	一部の 取り組みで 成果が出ている	成果が 出ている 取り組み ない	わから ない、 何も して ない	
n=	(633)	(364)	(269)		
小規模事業者	2.8	45.8	13.0	23.7	14.7
中規模事業者	1.9	37.9	13.7	28.8	17.6
	4.1	56.5	11.9	16.7	10.8

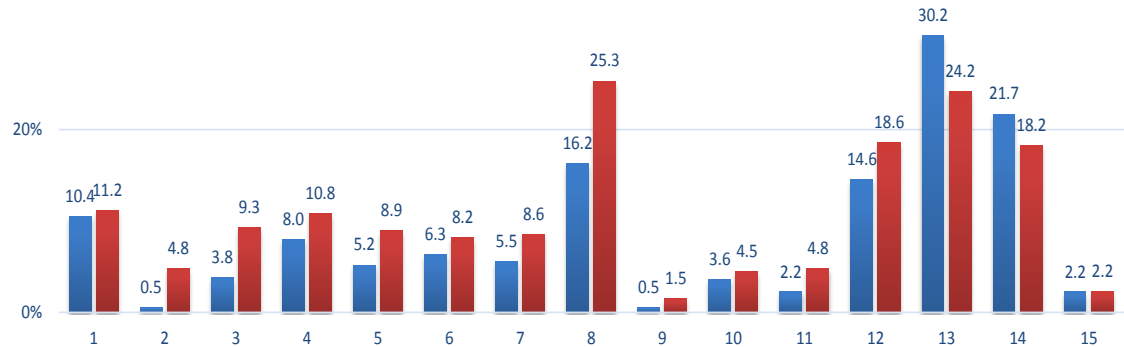
V.アンケート結果 クロス集計結果（企業規模別）



Q. 以下の中で興味のある支援策は何ですか

「小規模事業者」「中規模事業者」ともに、
「8. 補助金に関する情報提供や申請支援」（16%、25%）が高い。
次いで、「12. 販路拡大に関する支援」（15%、19%）が続いた。

また、企業規模を問わず、それぞれ30%、24%、が「13. いずれも興味はない」と回答した。



n=30以上の場合



	n=	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	(633)	10.7	2.4	6.2	9.2	6.8	7.1	6.8	20.1	0.9	3.9	3.3	16.3	27.6	20.2	2.2
小規模事業者	(364)	10.4	0.5	3.8	8.0	5.2	6.3	5.5	16.2	0.5	3.6	2.2	14.6	30.2	21.7	2.2
中規模事業者	(269)	11.2	4.8	9.3	10.8	8.9	8.2	8.6	25.3	1.5	4.5	4.8	18.6	24.2	18.2	2.2

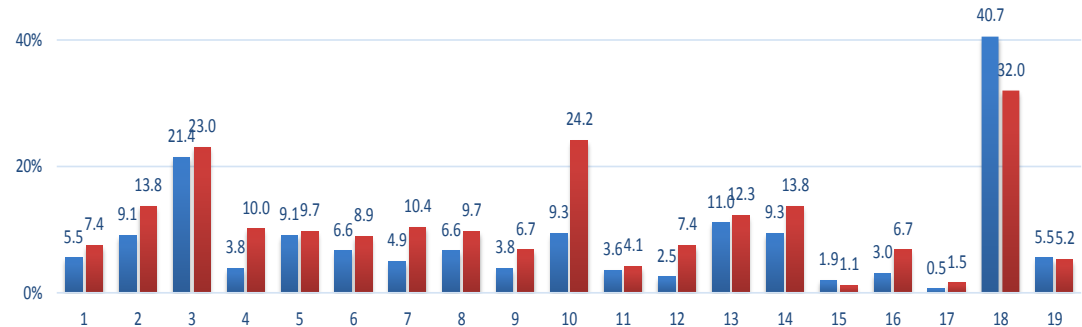
V.アンケート結果 クロス集計結果（企業規模別）



Q. 勉強会やセミナーで興味のある内容を教えてください。

「小規模事業者」「中規模事業者」ともに、
「3.販売促進・売上アップに関するセミナー」（21%、23%）が高い。

一方で、企業規模によって
「10.人材育成に関するセミナー」については、中規模事業者では24%と高かったのに対し、小規模事業者では9%にとどまった。



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	無回答／無効	その他
	事業計画の作成に関するセミナー	経営分析（自社の強み発見）に関するセミナー	販売促進・売上アップに関するセミナー	人事・労務に関するセミナー	会計や財務に関するセミナー	事業承継に関するセミナー	IT活用に関するセミナー	税務に関するセミナー	資金繰りに関するセミナー	人材育成に関するセミナー	創業・第2創業に関するセミナー	生産管理に関するセミナー	補助金申請に関するセミナー	接客・クレーム対応に関するセミナー	展示会出展に関するセミナー	成長分野進出に関するセミナー	海外進出に関するセミナー		
n=	(633)	6.3	11.1	22.1	6.5	9.3	7.6	7.3	7.9	5.1	15.6	3.8	4.6	11.5	11.2	1.6	4.6	0.9	37.0
小規模事業者	(364)	5.5	9.1	21.4	3.8	9.1	6.6	4.9	6.6	3.8	9.3	3.6	2.5	11.0	9.3	1.9	3.0	0.5	40.7
中規模事業者	(269)	7.4	13.8	23.0	10.0	9.7	8.9	10.4	9.7	6.7	24.2	4.1	7.4	12.3	13.8	1.1	6.7	1.5	5.2

n=30以上の場合



VI. <参考> 広域的な経済動向 (2次データ)

【1】. 中小企業の経済動向

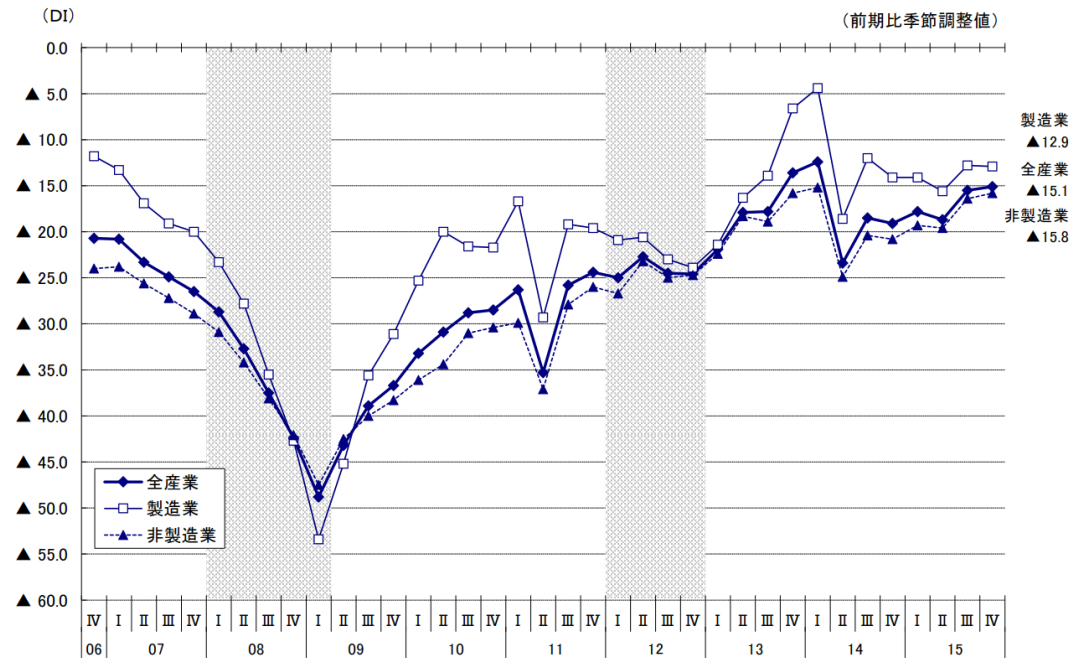
1. 小規模企業における全国的な景況感

日本政策金融公庫によると、全産業2015年10-12月期の全産業の業況判断D Iは、（前期▲15.5→）▲15.1（前期差0.4ポイント増）となり、2期連続してマイナス幅が縮小した。

製造業の業況判断D Iは、（前期▲12.8→）▲12.9（前期差0.1ポイント減）とわずかにマイナス幅が拡大した。

非製造業の業況判断D Iは、（前期▲16.4→）▲15.8（前期差0.6ポイント増）とマイナス幅がやや縮小した。
（参照元：経済産業省 中小企業景況調査）

中小企業の業況判断D I の推移



【1】. 中小企業の経済動向

2. 業種別景況感

(1) 製造業

製造業の業況判断D Iは、(前期▲12.8→) ▲12.9 (前期差▲0.1ポイント減)とわずかにマイナス幅が拡大した。

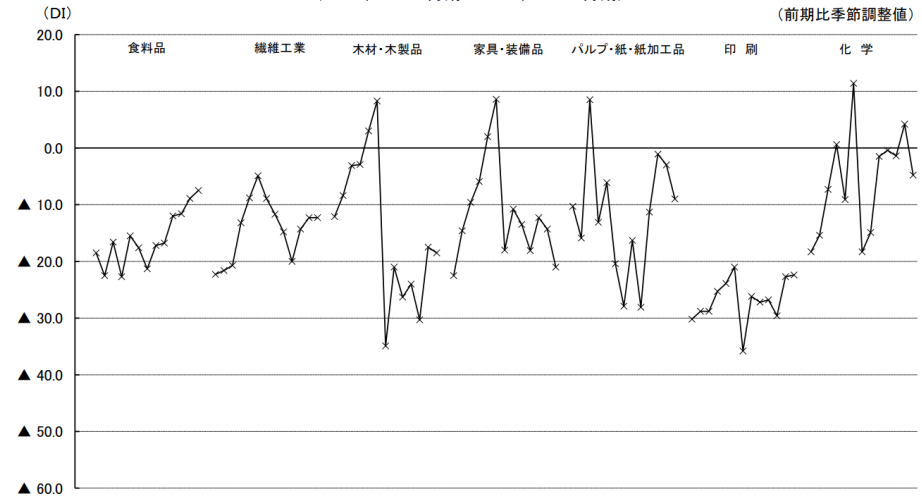
製造業の14業種の内訳では、輸送用機械器具で▲3.6 (前期差6.9ポイント増)、その他の製造業で▲16.9 (前期差2.3ポイント増)、食料品で▲7.5 (前期差1.4ポイント増)など5業種でマイナス幅が縮小し、繊維工業で▲12.3 (前期差0.0ポイント)と横ばいになり、化学で▲4.8 (前期差▲9.0ポイント減)、家具・装備品で▲21.0 (前期差▲6.7ポイント減)、パルプ・紙・紙加工品で▲9.0 (前期差▲6.0ポイント減)、窯業・土石製品で▲22.7 (前期差▲4.3ポイント減)など8業種でマイナス幅が拡大した。

(参照元：経済産業省 中小企業景況調査)

中小企業の製造業 業種別 業況判断D Iの推移(1)

(2012年10-12月期~2015年10-12月期)

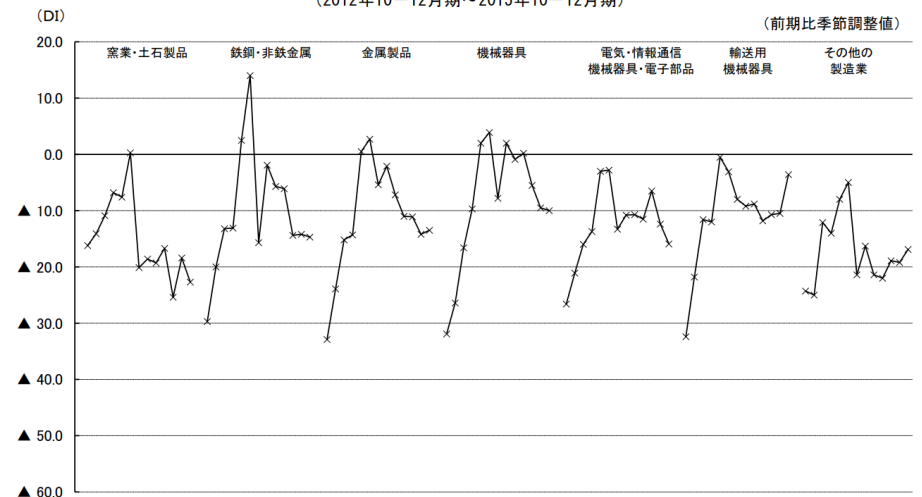
(前期比季節調整値)



中小企業の製造業 業種別 業況判断D Iの推移(2)

(2012年10-12月期~2015年10-12月期)

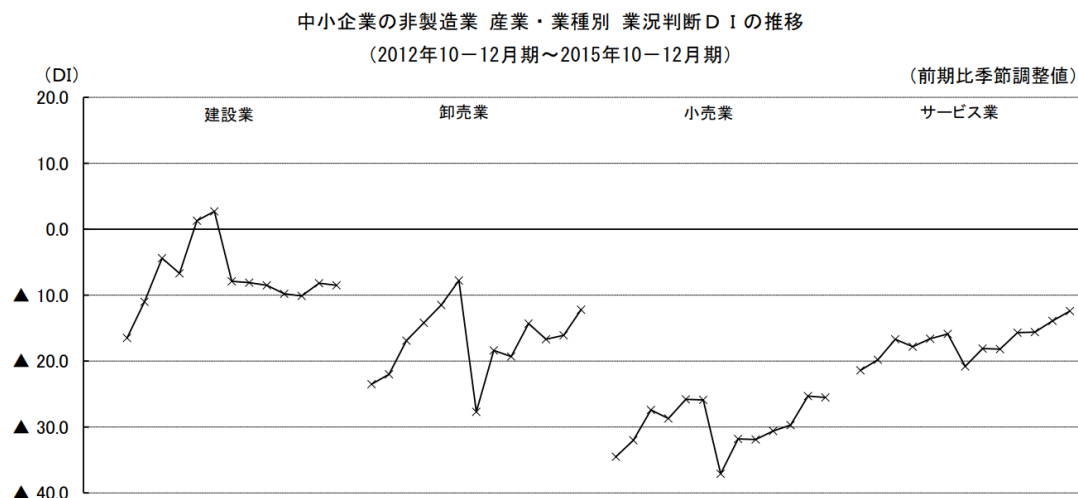
(前期比季節調整値)



(2) 非製造業 1-1

非製造業の業況判断D I は、（前期▲16.4→）
▲15.8（前期差0.6ポイント増）となり、
マイナス幅がやや縮小した。

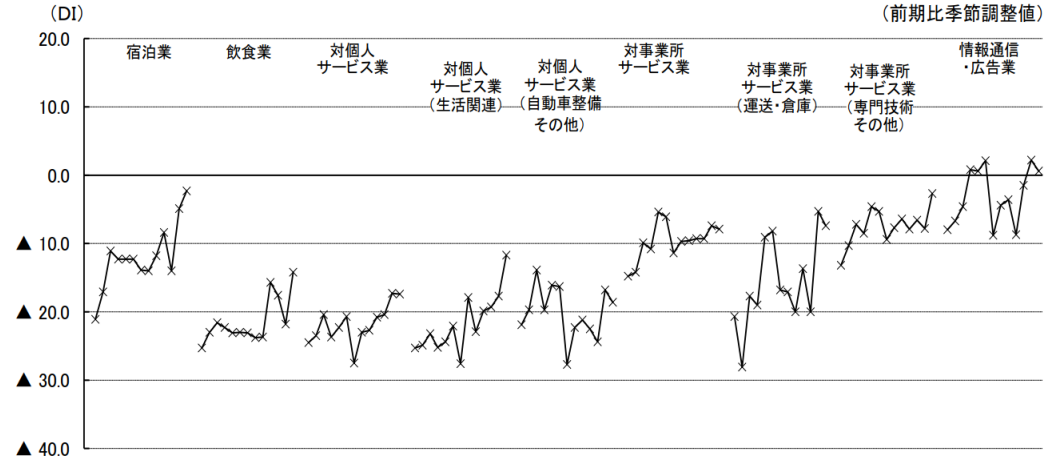
産業別に見ると、卸売業で▲12.2（前期差3.9ポイント増）、サービス業で▲12.4（前期差1.5ポイント増）とマイナス幅が縮小し、建設業で▲8.5（前期差▲0.3ポイント減）、小売業で▲25.5（前期差▲0.2ポイント減）とマイナス幅がやや拡大した。



(2) 非製造業 1-2

サービス業の内訳では、飲食業で▲14.2（前期差7.6ポイント増）、対個人サービス業（生活関連）で▲11.7（前期差6.0ポイント増）、対事業所サービス業（専門技術その他）で▲2.7（前期差5.1ポイント増）、宿泊業で▲2.3（前期差2.6ポイント増）と4業種でマイナス幅が縮小し、対事業所サービス業（運送・倉庫）で▲7.4（前期差▲2.1ポイント減）、対個人サービス業（自動車整備その他）で▲18.6（前期差▲1.8ポイント減）と2業種でマイナス幅が拡大し、情報通信・広告業で0.6（前期差▲1.6ポイント減）とプラス幅が縮小した。
（参照元：経済産業省 中小企業景況調査）

中小企業のサービス業 業種別 業況判断DIの推移
（2012年10－12月期～2015年10－12月期）

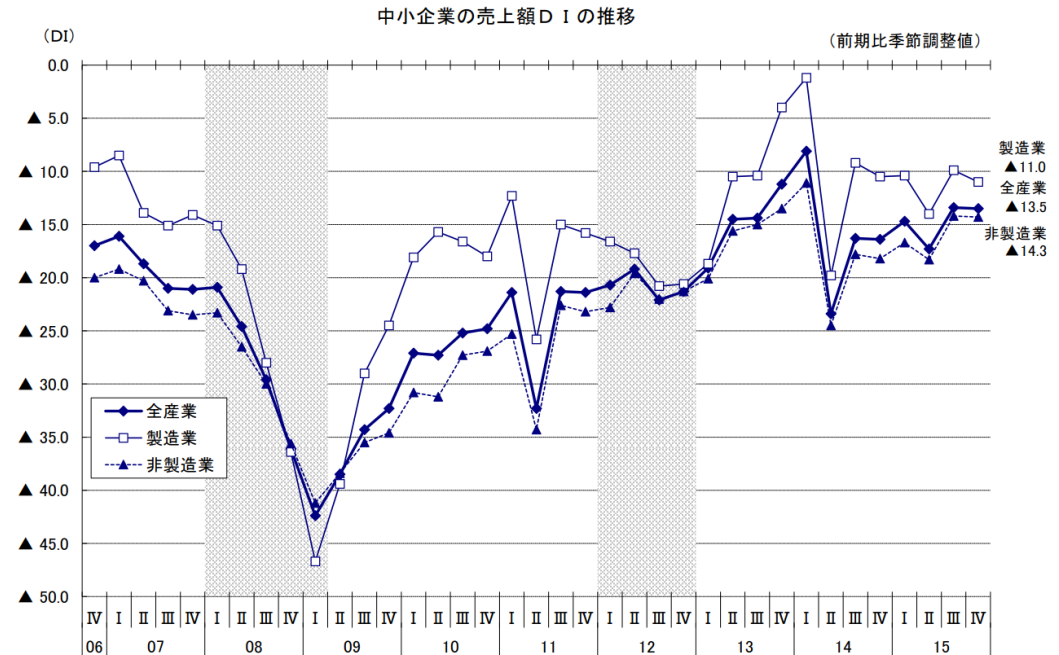


（注）「対個人サービス業（生活関連）」は、不動産業、洗濯・理容・美容・浴場業、その他の生活関連サービス業等の8業種。
「対個人サービス業（自動車整備その他）」は、自動車整備業、機械等修理業。
「対事業所サービス業（運送・倉庫）」は、道路旅客運送業、道路貨物運送業、倉庫業等の5業種。
「対事業所サービス業（専門技術その他）」は、専門サービス業、技術サービス業、廃棄物処理業等の5業種。

3. 売上額D I

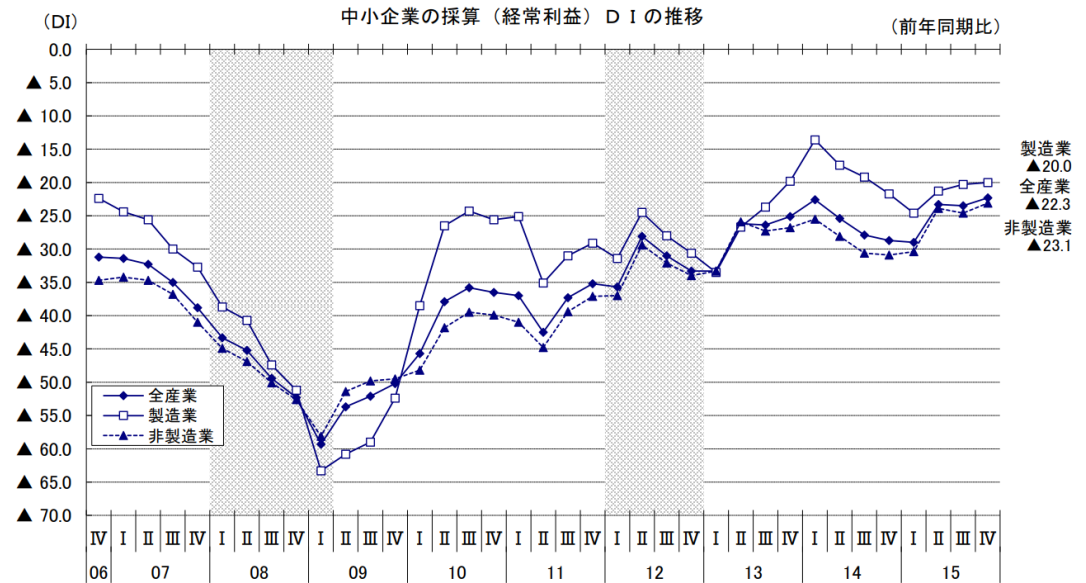
全産業の売上額D Iは、（前期▲13.4→）
▲13.5（前期差▲0.1ポイント減）とわずかに
マイナス幅が拡大した。

産業別に見ると、製造業で（前期▲9.9→）
▲11.0（前期差▲1.1ポ
イント減）、非製造業で（前期▲14.2→）
▲14.3（前期差▲0.1ポイント減）といずれもマ
イナス幅が拡大した。
（参照元：経済産業省 中小企業景況調査）



4. 採算（経常利益）D I

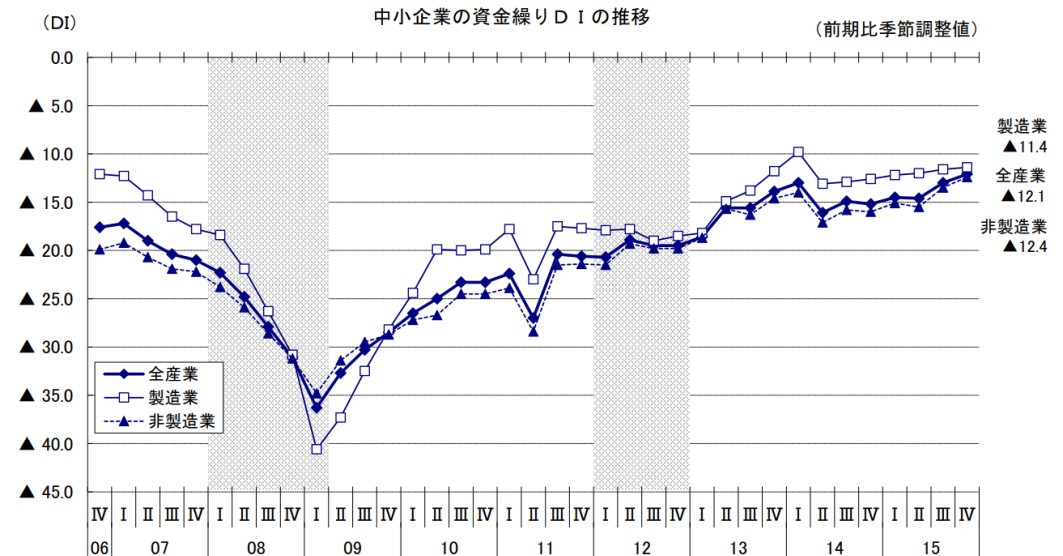
全産業の採算（経常利益）D Iは、（前期▲23.5→）▲22.3（前期差1.2ポイント増）とマイナス幅が縮小した。
産業別に見ると、製造業で（前期▲20.3→）▲20.0（前期差0.3ポイント増）、非製造業で（前期▲24.6→）▲23.1（前期差1.5ポイント増）といずれもマイナス幅が縮小した。
（参照元：経済産業省 中小企業景況調査）



5. 資金繰りD I

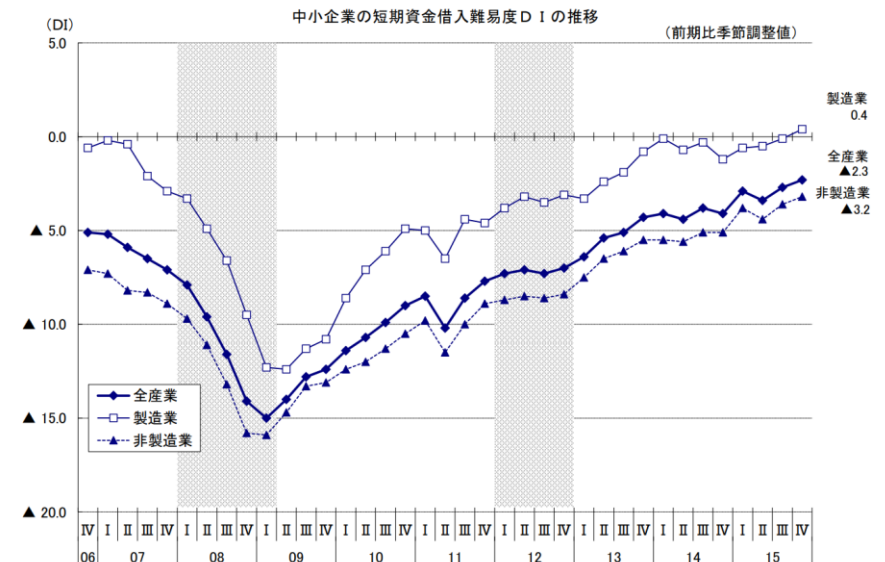
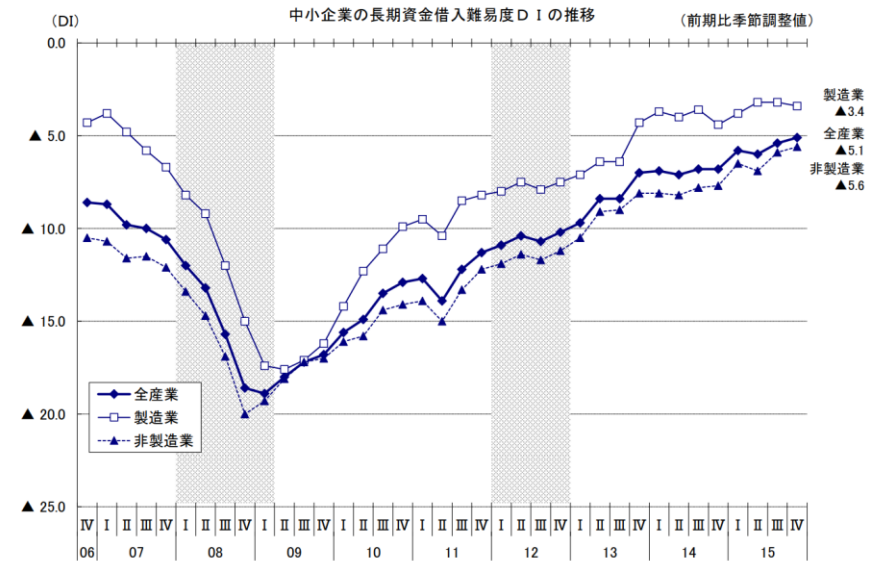
全産業の資金繰りD Iは、（前期▲13.0→）
▲12.1（前期差0.9ポイント増）とややマイナ
ス幅が縮小した。

産業別に見ると、製造業で（前期▲11.6→）
▲11.4（前期差0.2ポイント増）、非製造業で（
前期▲13.5→）▲12.4（前期差1.1ポイント増
）といずれもマイナス幅が縮小した。
（参照元：経済産業省 中小企業景況調査）



6. 借入難易度 D I

全産業の長期資金借入難易度 D I は、
 (前期▲5.4→) ▲5.1 (前期差0.3ポイント増)、
 全産業の短期資金借入難易度 D I は、
 (前期▲2.7→) ▲2.3 (前期差0.4ポイント増) と
 いずれもマイナス幅がやや縮小した。
 (参照元：経済産業省 中小企業景況調査)

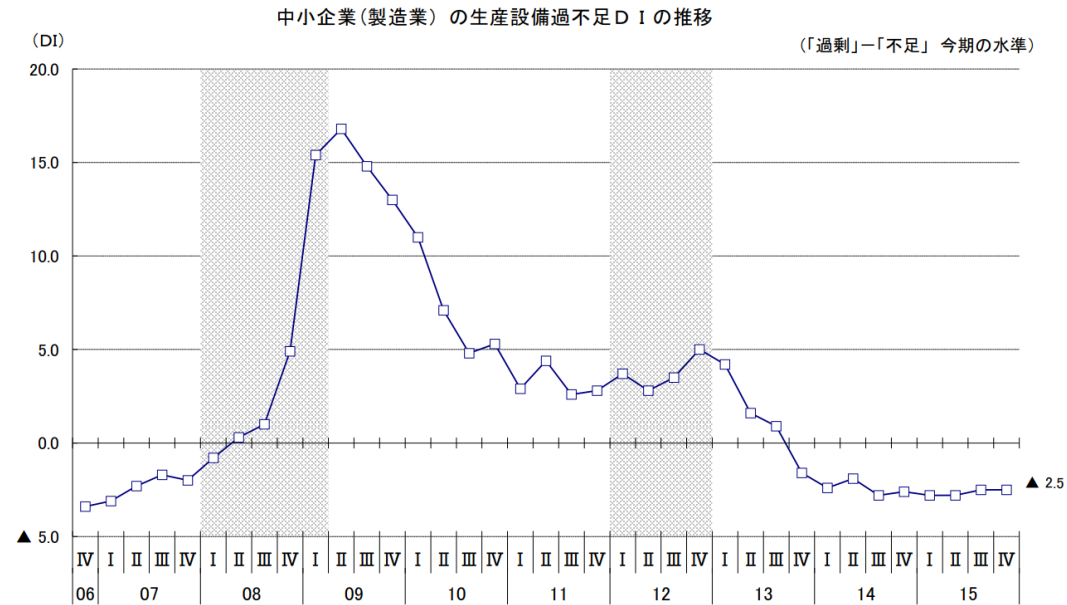


7. 生産設備過不足D I

製造業の生産設備過不足D Iは、
 (前期▲2.5→) ▲2.5
 (前期差0.0ポイント) と横ばいとなった。

13年10 - 12月期より9期連続して不足超となっている。

(参照元：経済産業省 中小企業景況調査)



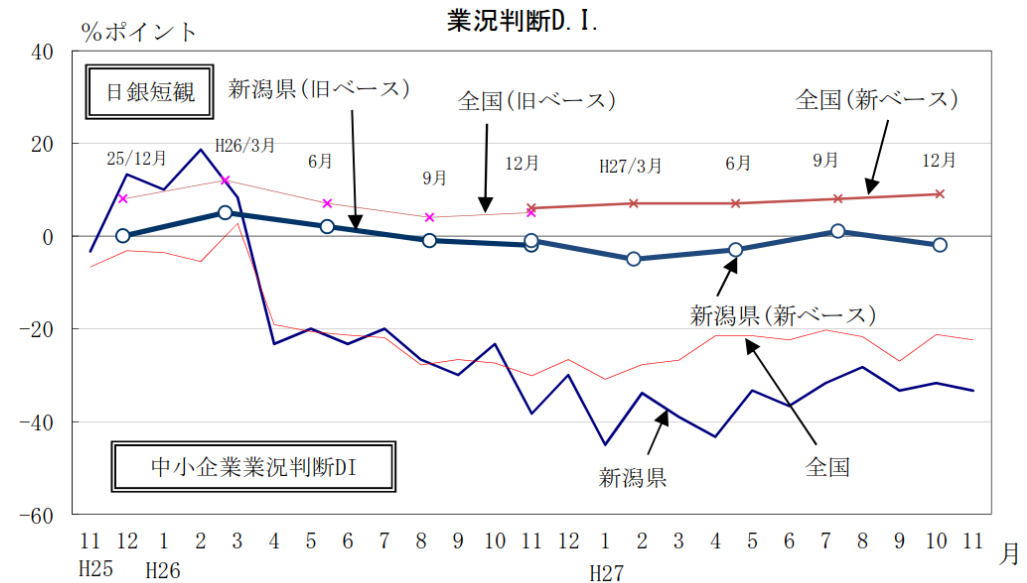
【2】. 新潟県の経済動向

1. 企業の景況感

企業の景況感については、
日銀短観（12月調査）の業況判断D.I.は、
△ 2 %ポイントとなり、前回調査から 3 %ポイント悪化した。

また、11月の中小企業業況判断D.I.は
△ 33.3%ポイントとなり、前月から1.6%ポイント悪化し、
2 か月ぶりに悪化した。（

参照元：新潟県 新潟県の経済動向)

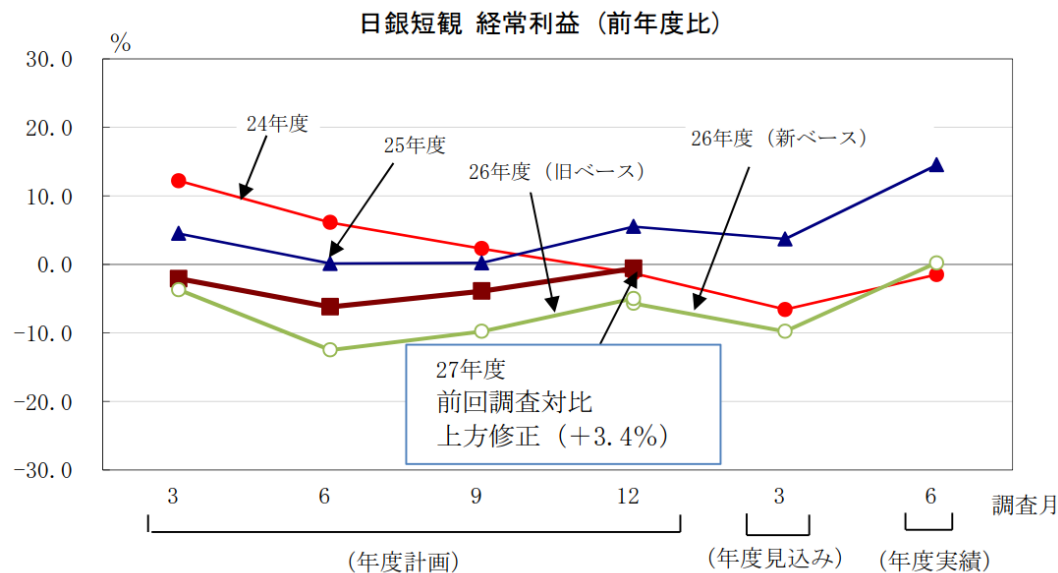


2. 企業収益

27年度の企業の経常利益（日銀短観12月調査）は、全産業で前年度比0.6%減益の計画となっている。

非製造業で4.7%増益となるものの、製造業で6.8%減益の計画である。前回調査対比では、全産業で上方修正となった。

（参照元：新潟県 新潟県の経済動向）



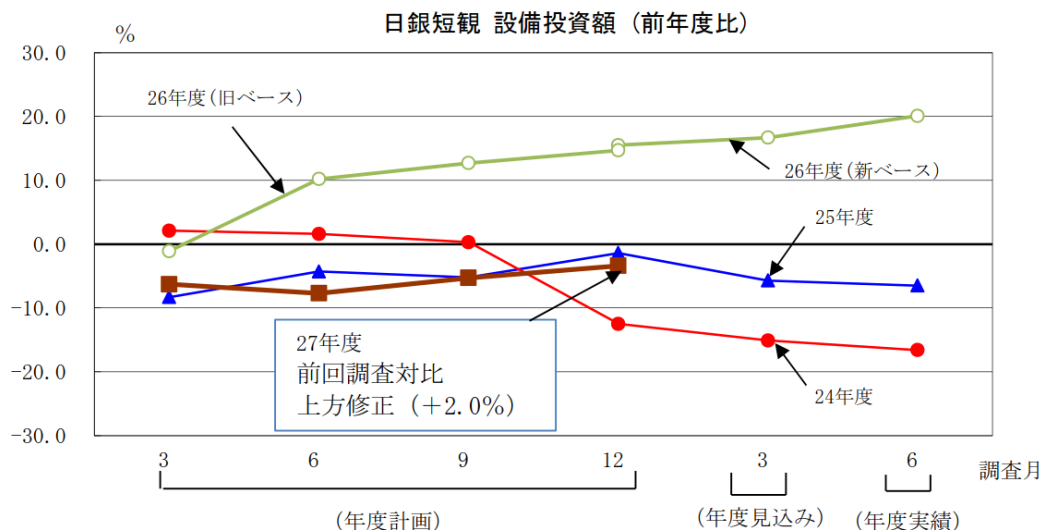
3. 設備投資額

27年度の企業の設備投資額（日銀短観12月調査）は、全産業で前年度比3.4%減少の計画となっている。

非製造業で前年度を0.6%上回るものの、製造業で8.0%下回る計画である。

前回調査対比では、全産業で上方修正となった。（

参照元：新潟県 新潟県の経済動向）



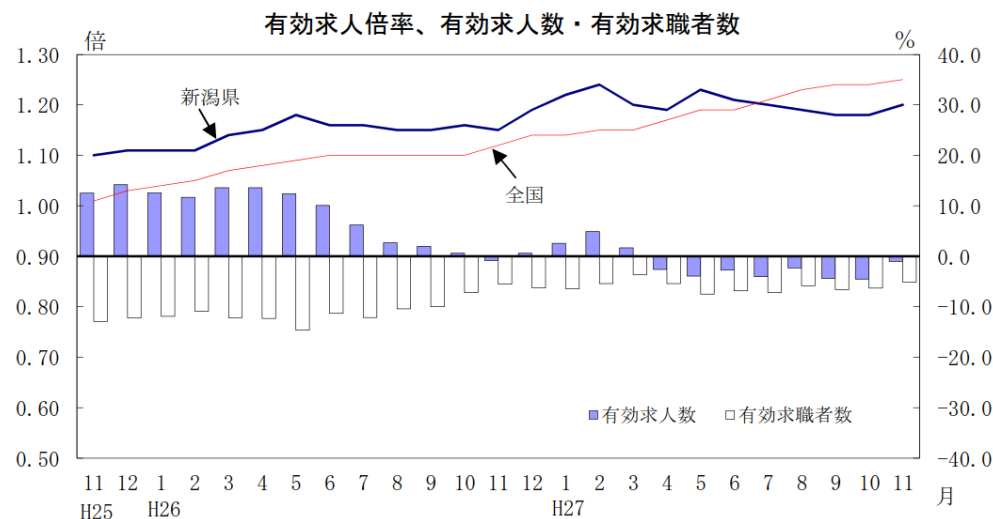
4. 有効求人倍率

11月の有効求人倍率（パート含む全数・季節調整値）は1.20倍で、前月から0.02ポイント上昇となり、6か月ぶりに上昇した。

有効求人数は、前年同月比1.0%減と8か月連続で減少した。

また、有効求職者数は、同5.1%減と71か月連続で減少した。

（参照元：新潟県 新潟県の経済動向）



注：折れ線グラフは有効求人倍率で左目盛、棒グラフは前年同月比で右目盛

5. 百貨店・スーパー販売額

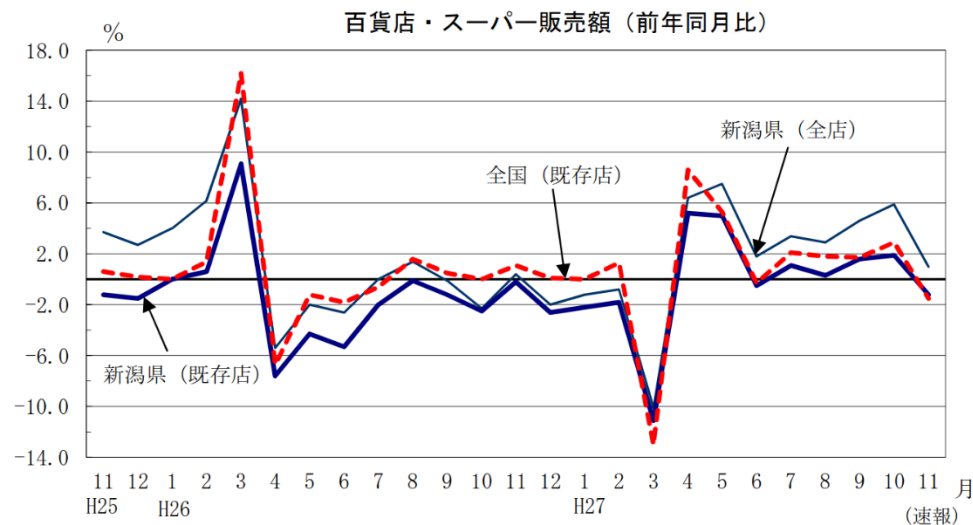
10月の百貨店・スーパー販売額は、全店で276億円となり、前年同月比5.9%増加し、7か月連続で前年を上回った。

既存店では同1.9%増加し、4か月連続で前年を上回った。

商品別（既存店）では、衣料品が前年同月比0.6%減少し、飲食料品が同2.7%増加した。

なお、11月速報値は、全店で279億円となり、前年同月比1.0%増加と前年を上回り、既存店では同1.2%減少と前年を下回った。

（参照元：新潟県 新潟県の経済動向）



【3】. 小千谷市の人口推移

小千谷市の人口推移は、平成22年10月時点で3万8,600人に減少している。

本市は、第一次ベビーブーム（1947～1949）の影響もあり、1960年には約5万人の人口を有していたが、第二次ベビーブーム（1974～1979）時には大きな人口増加の傾向はなく、1960年から50年間にわたり人口が減少し続けている。
（参照元：新潟県、小千谷市）

